



人とくるまのテクノロジー展 2025

Automotive Engineering Exposition 2025

結果報告書

- NAGOYA

2025/7/16(水) - 7/18(金)

- ONLINE STAGE 2

2025/7/9(水) - 7/30(水)

ごあいさつ

今回で9回目の開催となる「人とくるまのテクノロジー展 2025 NAGOYA」を
2025年7月16日(水)～18日(金)の3日間にわたり開催いたしました。

本年は475社にのぼる企業に、合計989小間のご出展をいただき、
3日間で34,548名の方々のご来場を賜りました。

本報告書は、展示会来場者と出展企業に対し
実施したアンケートの結果を中心に構成されております。

今回の開催結果を踏まえ、次回の展示会がより良いものとなるよう努めてまいります。
今後とも、当展示会へのご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

NAGOYA

開催概要	2
来場者データ	3
来場者アンケート	5
出展社アンケート	11
「JSAE 名古屋ベスト 30」結果	14
貢献出展社表彰	15
JSAE 企画展示	16
各種講演	17
各種企画	21
掲載実績 / 取材メディア一覧	22

ONLINE STAGE 2

開催概要	25
来場者データ	26
来場者アンケート	30
出展社アンケート	34
アクセスランキング	36
各種講演	37
各種企画	38
出展社一覧	39
次回開催のご案内 / お問い合わせ	42

※() 内は 2024 年度数値

名 称	人とくるまのテクノロジー展 2025 NAGOYA
会 期	2025 年 7 月 16 日(水)～ 2025 年 7 月 18 日(金) 3日間 10:00～17:00
会 場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) ホール D・E・F
主 催	公益社団法人自動車技術会
後 援	経済産業省 中部経済産業局、愛知県、愛知県常滑市
協 賛	(一社)板硝子協会、(一社)軽金属学会、(公社)計測自動制御学会、 (一社)JASPAR、(一社)潤滑油協会、(一社)情報処理学会、 (一社)人工知能学会、(公社)石油学会、石油連盟、(一社)電気学会、 (一社)電子情報通信学会、(公社)土木学会、(一社)日本アルミニウム 協会、日本LCA学会、(一社)日本機械学会、(公社)日本工学会、 (公社)日本材料学会、(一社)日本自動車会議所、(一社)日本自動車 機械器具工業会、(一社)日本自動車機械工具協会、(一財)日本自動車 研究所、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車車体工業会、 (一社)日本自動車タイヤ協会、(一社)日本自動車部品工業会、 (公財)日本自動車輸送技術協会、(一社)日本ディーブラーニング協会 (一社)日本鉄鋼協会、日本内燃機関連合会、(一社)日本マグネシウム 協会、(一社)モビリティサービス協会
来 場 対 象 者	自動車・部品・車体メーカーの設計／研究／実験／開発 の技術者・研究者、生産技術・品質管理／技術管理／購 買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自 動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高 校の教職員・学生など

出 展 社 数



475 社
989 小間

(392社 / 859小間)

来場登録者数



34,548 名

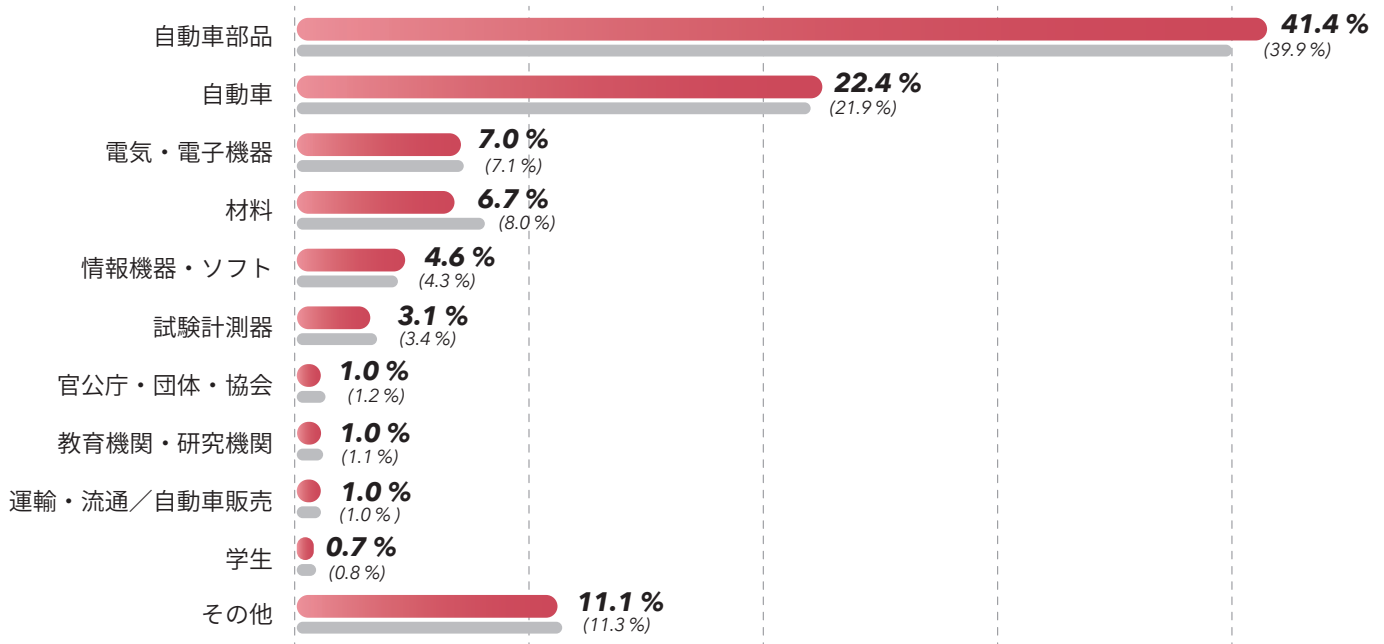
(29,852名)

日別来場者内訳

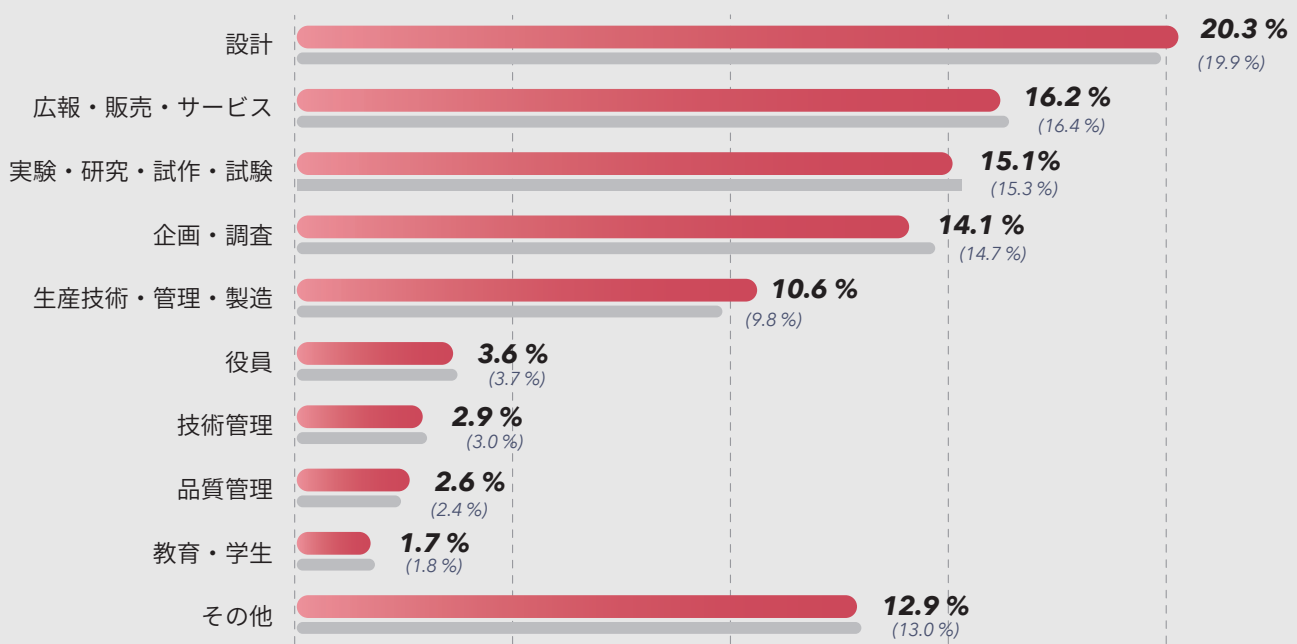
開 催 日	天 候	来 場 登 録 者 数
7月16日(水)	 曇のち雨	9,949 名 (8,162名)
7月17日(木)	 雨ときどき曇	10,779 名 (9,931名)
7月18日(金)	 曇のち晴	13,820 名 (11,759名)
合 計		34,548 名 (29,852名)

2025 年
2024 年

業 種

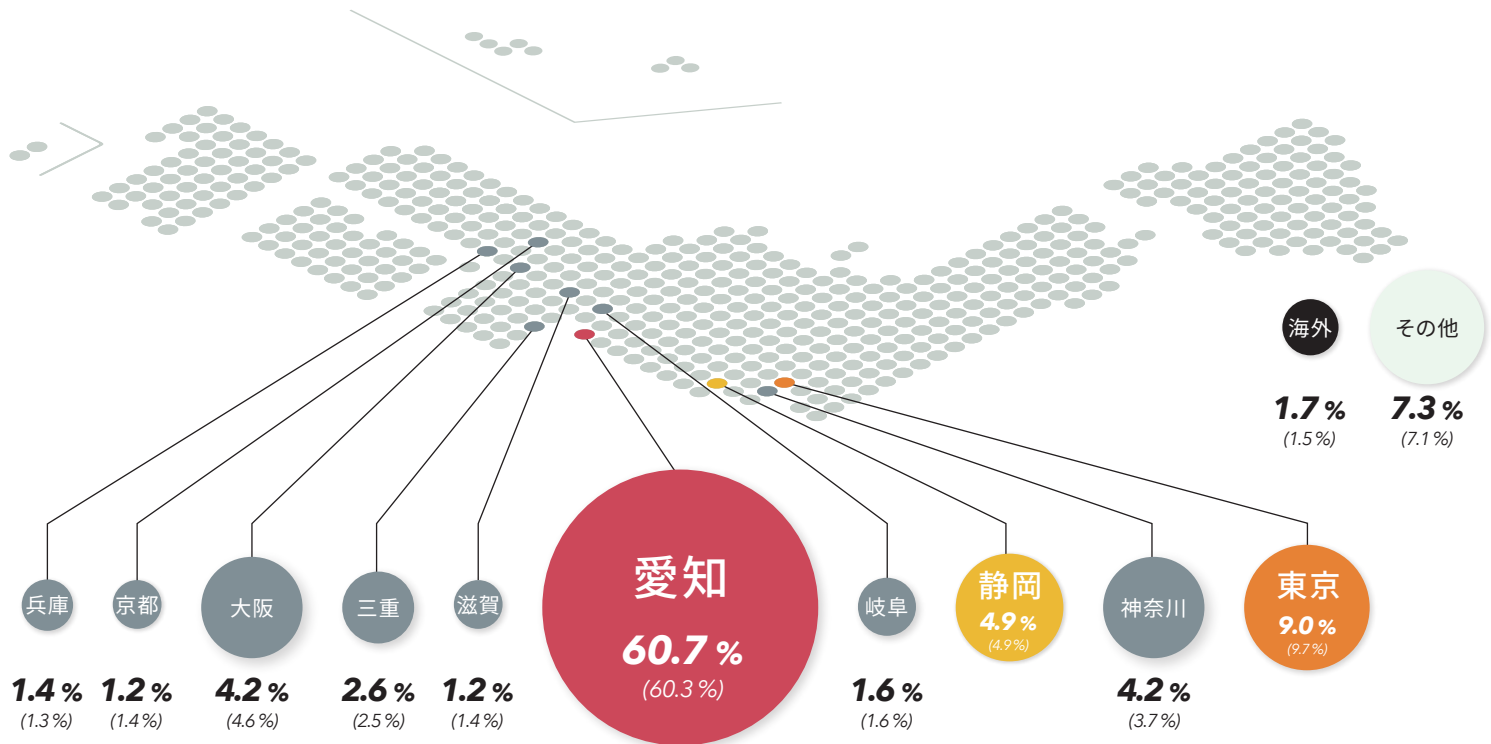


職 種



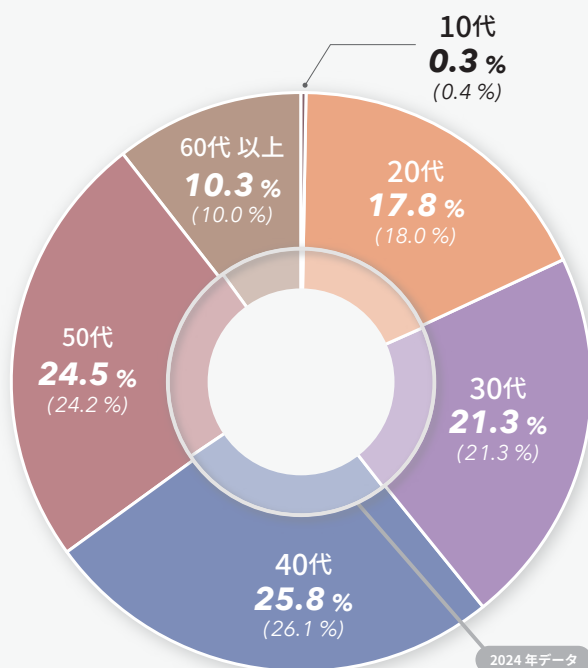
※ () 内は 2024 年度数値

地 域



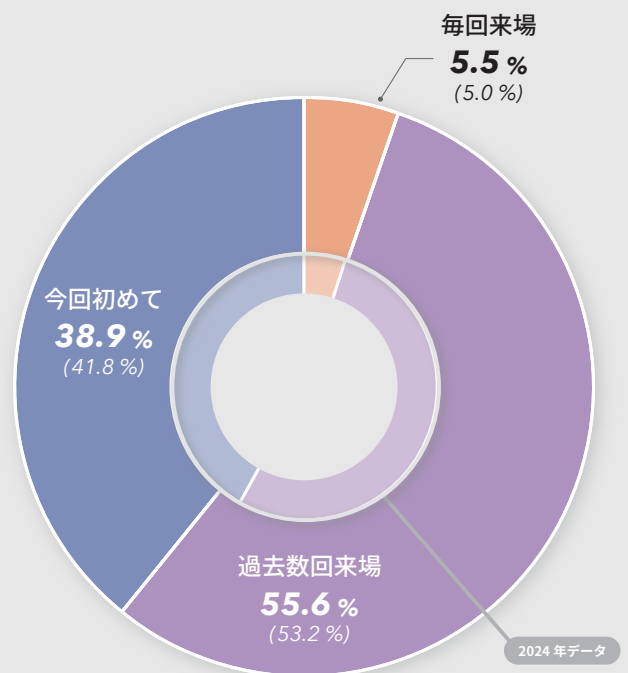
※ 内径・() 内は 2024 年度数値

年 代



過去の人とくまのテクノロジー展への

来場回数



VISITORS

来場者アンケート

有効回答件数：1,204件



VISITORS' VOICE

来場者の声

混雑が比較的少ない会場構成だったため、出展担当者の方とじっくり一対一で話すことができました。普段は聞けないような技術的な背景や製品開発に関する詳細な話まで伺うことができ、とても有意義な時間になりました。名刺交換だけで終わらず、深い情報交換ができた点が印象に残っています。

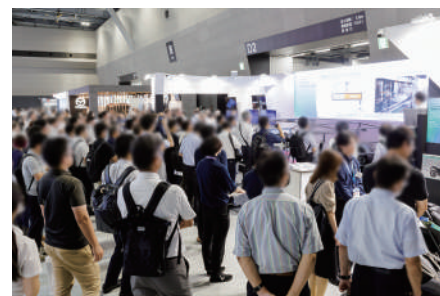
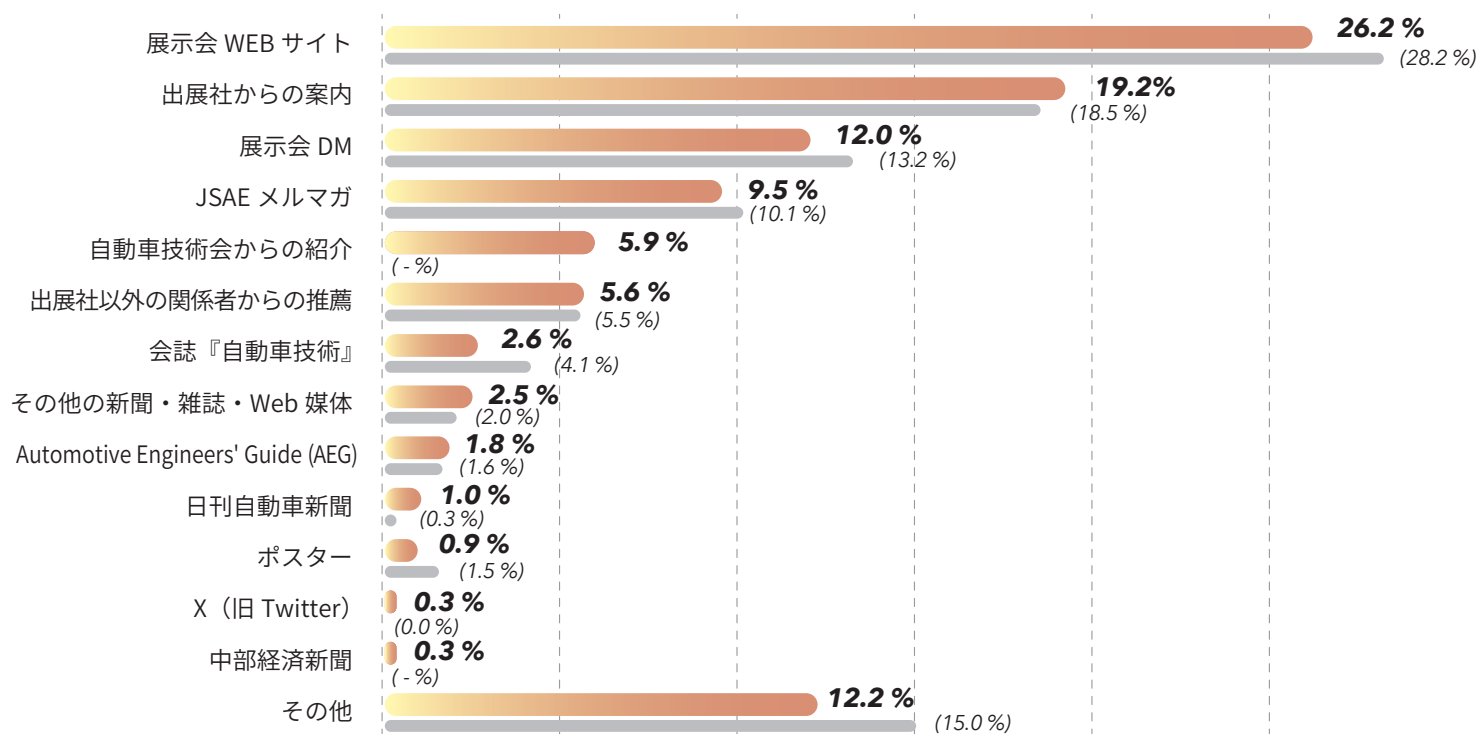
展示会場では実際に触って体験できる企画が多く、技術への理解が一段と深まりました。特に各社の車両展示では開発者の方から直接説明を受けられ、製品に対する熱意が伝わってきました。音響ソリューションのデモ体験も非常に印象的で、リアル展示会だからこそ得られる価値を実感しました。

例年以上に出展企業や展示テーマが多く、当日効率よく回るためには事前の下調べが必要だと感じました。裏を返せば、それだけ多様かつ魅力的な企業が参加していたということであり、出展企業の幅広さと内容の深さが、名古屋展の特徴として際立っていたように思います。

横浜展ではあまり見かけなかった中国・韓国の企業が出展しており、国際色が感じられて非常に新鮮でした。こうした海外企業の展示は名古屋開催ならではの魅力だと思います。エリアの特性を活かした出展構成になっており、横浜展示会とは違った技術に触れることができて良かったです。

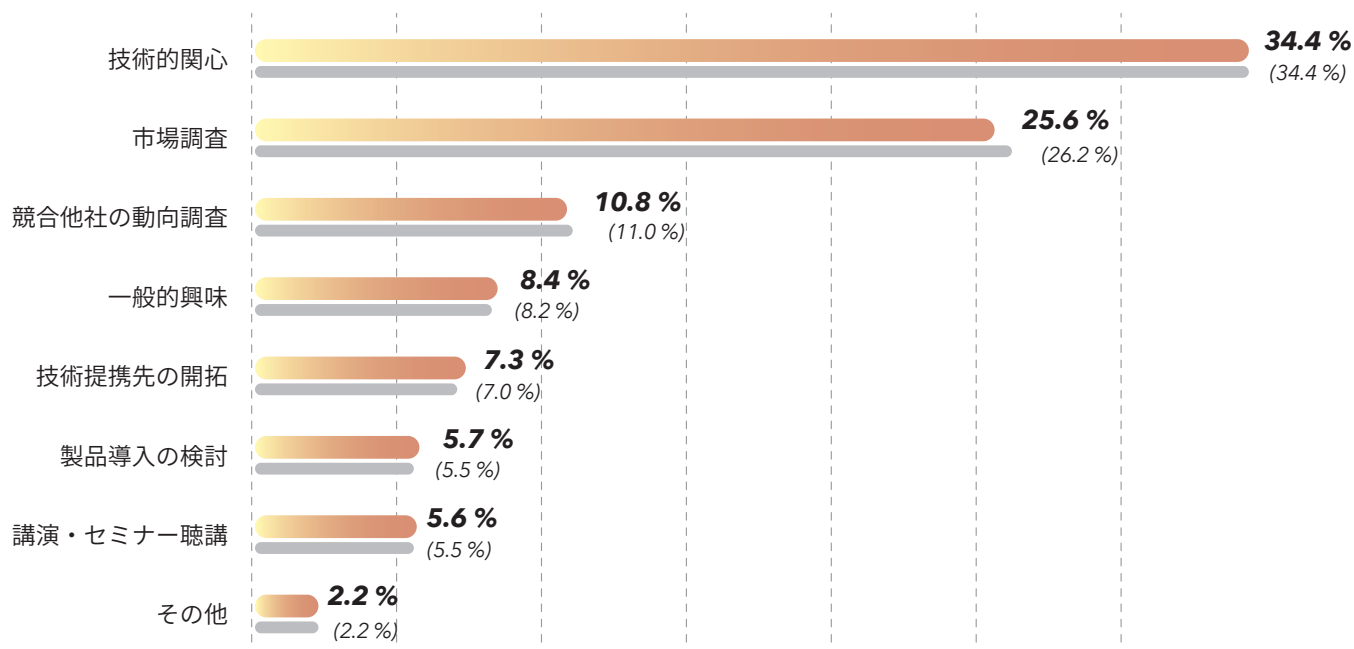
2025 年
2024 年

展示会を知ったきっかけ



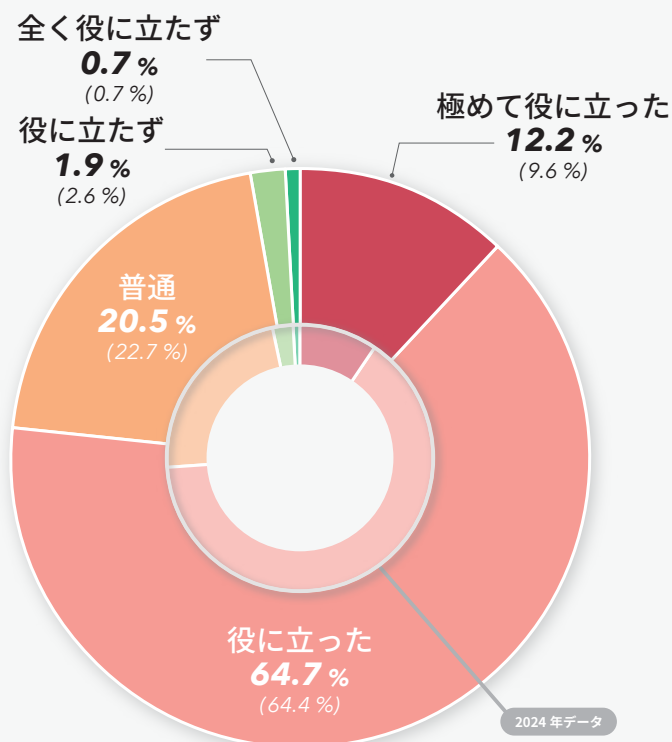
2025 年
2024 年

来場目的

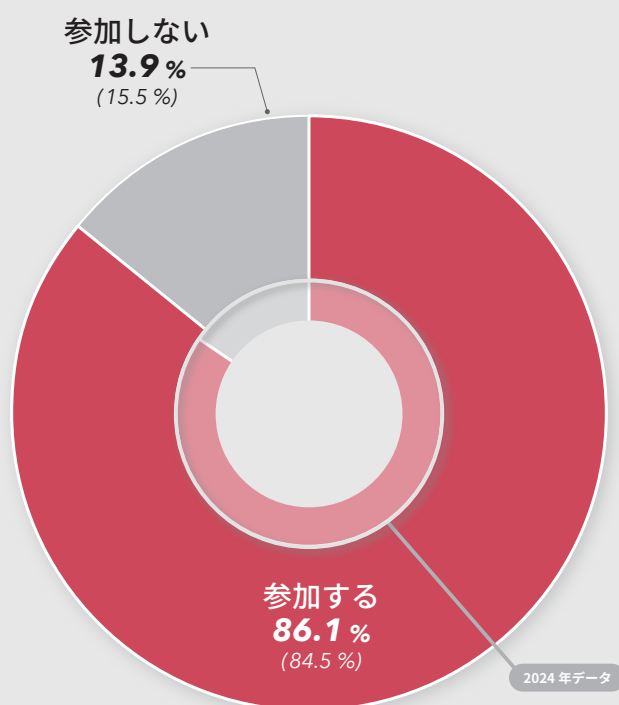


※内径・（ ）内は 2024 年度数値

来場目的の達成度

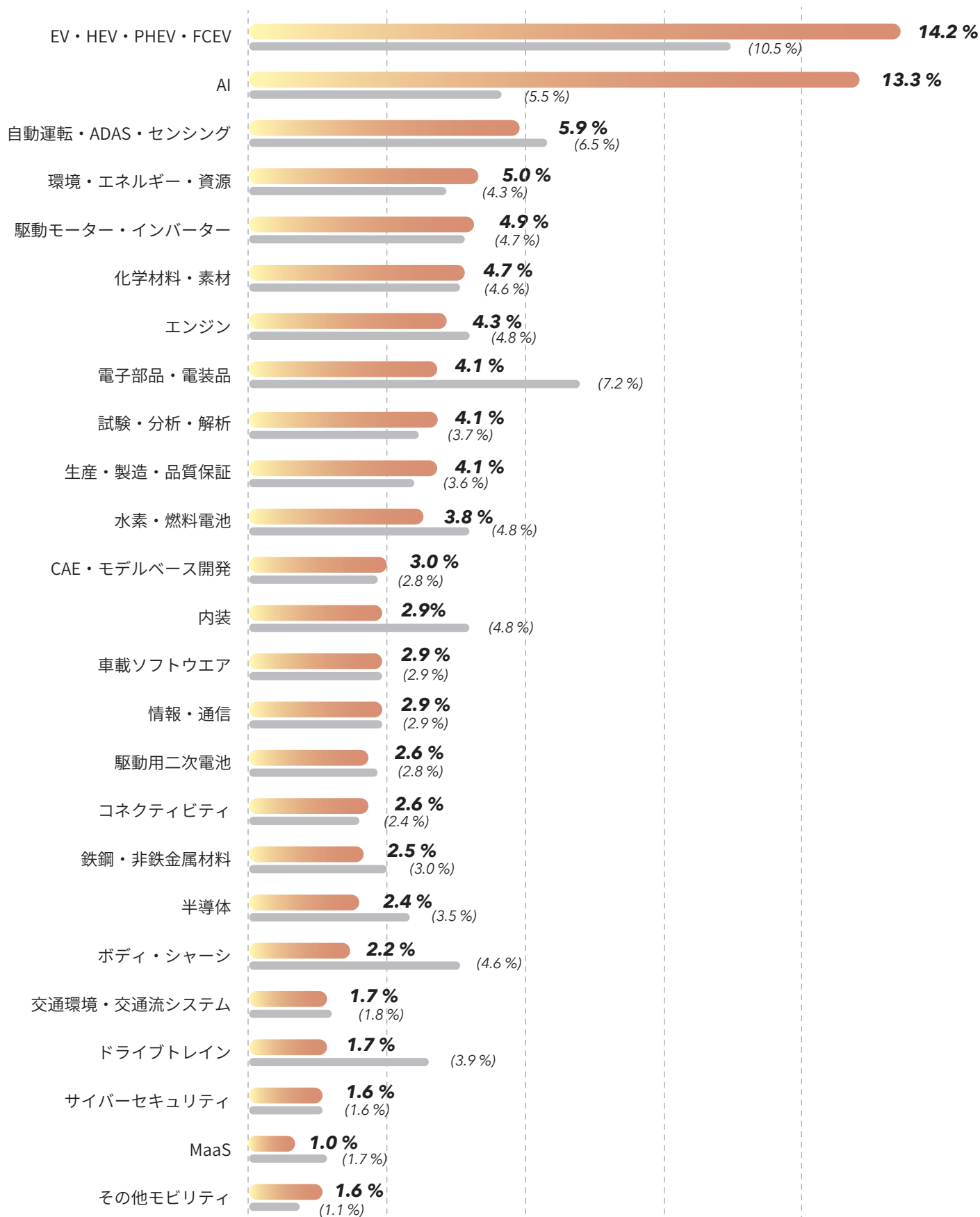


次回参加の可能性



2025 年
2024 年

興味のあるカテゴリ



出展社による一般展示で印象に残った展示をお聞かせください。

回答数ランキング

1	サーキュラーエコノミー
2	FCEV
3	次世代シート
4	商用車
5	BEV

※五十音順掲載

RFID内蔵タイヤ
eAxe
移動支援デバイス
インホイールモーター
VR技術
エアバック
ADAS
AI技術
NVH解析
音声認識システム
カーボンニュートラル
加飾フィルム
カットモデル
ギガキャスト
給電デバイス
組み込みソフトウェア
軽量化技術
校正自動化支援
高性能樹脂
コネクタ
コミュニケーションロボット
サーマルマネジメント
実車展示

自動開閉ドア
シミュレーター
車載インフォテインメント
植物由来材料製品
触覚センサー
水素タンク
スプリング
3Dプリンター
成型技術
製造DX
ダイカスト製品
ディスペンサー
低騒音タイヤ
内装技術
内燃機関
ノイズ対策部材
脳波測定
PHEV
プレス技術
マイクロ波センサー
マニュアル作成支援
予防安全技術

今後出展社に期待する展示テーマ・展示製品をお聞かせください。

回答数ランキング

1	自動運転技術
2	AI技術
3	BEV
4	SDV
5	バイオ燃料

※五十音順掲載

アルミニウム
VR技術
V2H
NVH
FCEV
カーボンニュートラル
海外給電規格
核融合発電
加飾フィルム
ギガキャスト
計測機器
軽量化技術
航空宇宙技術
高性能樹脂
コンセプトカー
サーキュラーエコノミー
サーマルマネジメント
産学官連携
次世代モビリティ
社会課題対策
車載ソフトウェア
情報通信技術
商用車

スマートフォン連携
3Dプリンター
製造DX
生体センシング
洗浄技術
ソフトウェア開発
体験型展示
低コスト化
電子デバイス
電流センサー
透過ディスプレイ
内燃機関
バッテリー
ヒューズ
プリント基板
ヘッドライト
MaaS
ミリ波レーダー
モーターコア
モビリティDX
予防安全対策
リサイクル技術

EXHIBITORS

出展社アンケート

有効回答件数：268社



EXHIBITORS' VOICE

出展社の声

東海地域の製造業のお客様やエンジニアと直接的な接点を持つことができ、普段はアプローチが難しい層との関係構築を深めることができました。特に地元に拠点を置くお客様と対面でじっくり話す機会を得たことは、既存のお客様との関係強化だけでなく、新たな商談につながる有意義な成果でした。

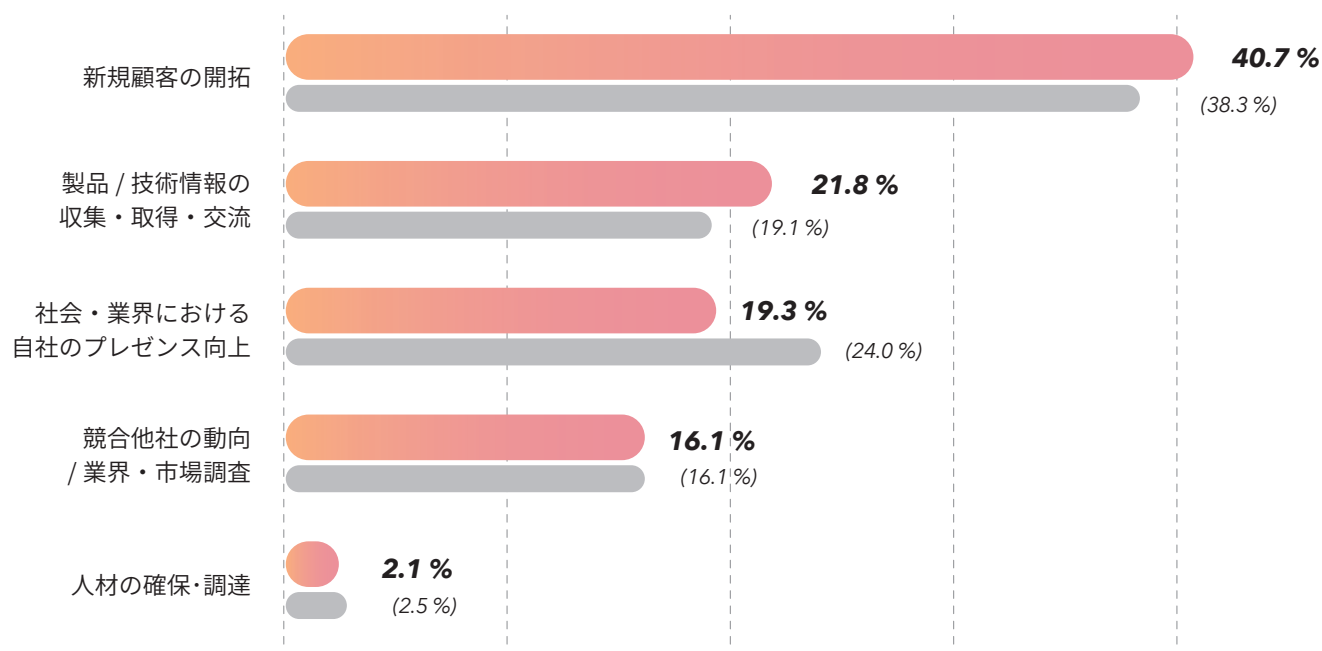
OEMや主要サプライヤーの拠点からのバス運行は、ターゲットとする企業の来場促進に非常に効果的だったと感じました。こちらが期待していた企業の技術者が来場されており、会場全体の活気にもつながっていたと思います。バス運行施策は、地域密着型の集客として今後も継続していただきたいです。

展示会への出展が初めてで不安もありましたが、手頃な出展料金と小間構成で、お試的に参加しやすい環境が整っていました。スタートアップや中小企業にとってもハードルが低く、名刺交換や情報発信の場として非常に有効でした。今後の拡販につながるきっかけづくりができたと実感しています。

会場で接した来場者の多くが、具体的な課題や検討事項を持って展示をご覧になっており、対話の中でもその目的が明確に伝わってきました。単なる情報収集というより、製品比較や導入検討の場として訪れている印象が強く、商談の質も高かったと感じています。反応の具体性が非常にありがたかったです。

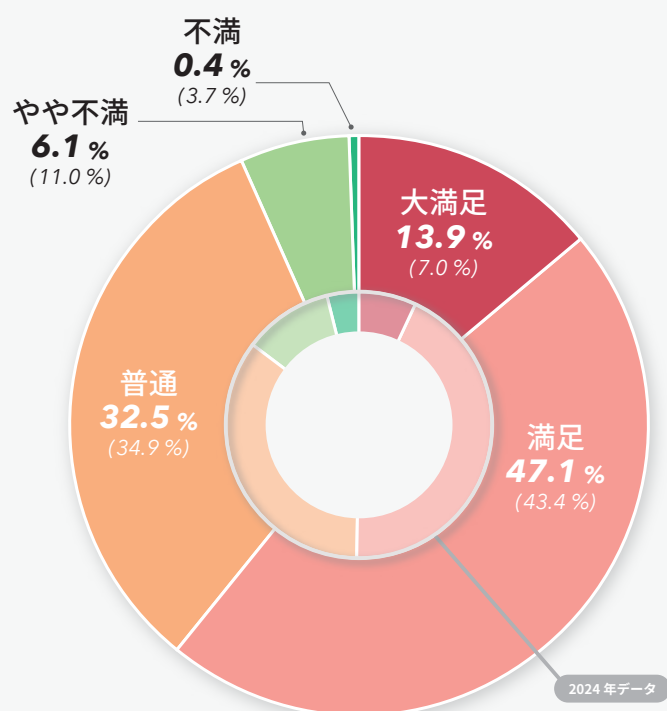
2025 年
2024 年

出 展 目 的

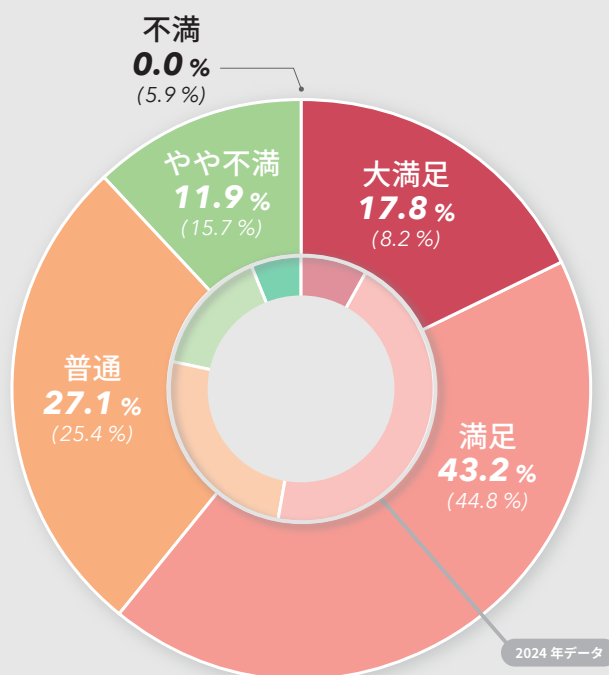


※内径・（ ）内は 2024 年度数値

出展目的の達成度



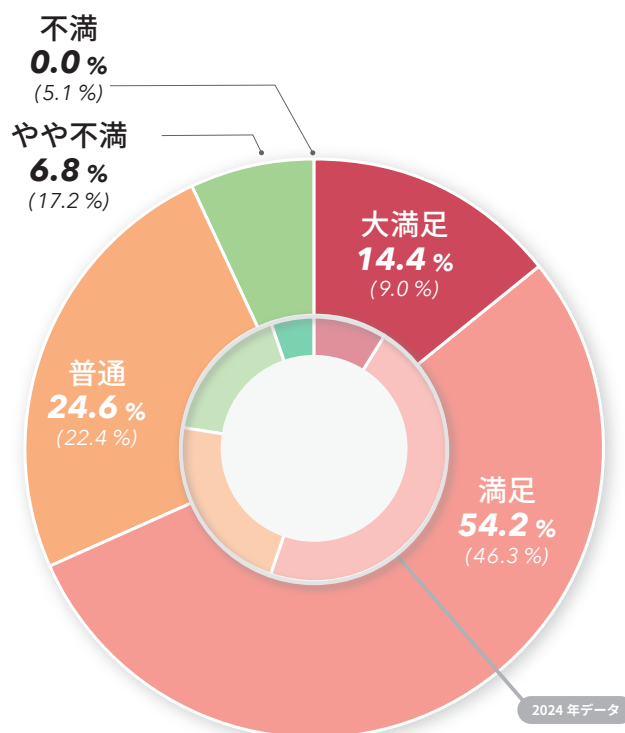
来 場 者 の 印 象



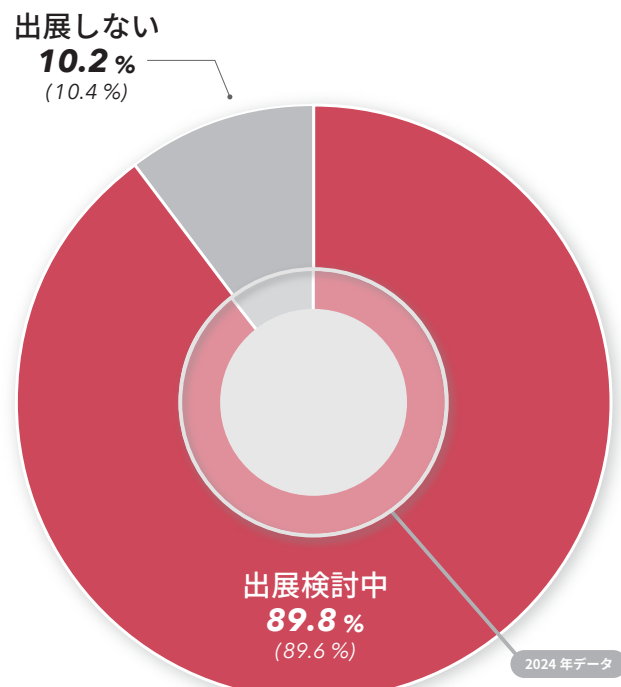
※内径・（ ）内は 2024 年度数値

人とくるまのテクノロジー展NAGOYA

総合評価



次回出展の可能性



JSAE NAGOYA BEST 30 結果発表

来場者の皆さまに最も印象に残った出展企業をお選びいただきました。



総投票数 2,151票

1	トヨタ自動車株式会社	16	いすゞグループ (いすゞ自動車株式会社 /UDトラックス株式会社)
2	株式会社デンソー	17	東レ株式会社
3	本田技研工業株式会社	18	マツダ株式会社
4	株式会社アイシン	19	ダイハツ工業株式会社
5	トヨタ車体株式会社	20	河西工業株式会社
6	トヨタ紡織株式会社	21	東プレ株式会社
7	三菱自動車工業株式会社	22	三井化学株式会社
8	日産自動車株式会社	23	株式会社小野測器
9	豊田合成株式会社	24	古河電気工業株式会社
10	株式会社SUBARU	25	住友化学株式会社
11	三菱ケミカル株式会社	26	株式会社ダッド
12	スズキ株式会社	27	しげる工業株式会社
13	フタバ産業株式会社	28	SOLIZEグループ
14	日野自動車株式会社	29	株式会社UACJ
15	積水化学工業株式会社	30	中央発條株式会社

その他、関心が寄せられた出展社

株式会社村田製作所

Tebiki株式会社

SCSK株式会社

KOBELCOグループ(神戸製鋼所)

燈株式会社

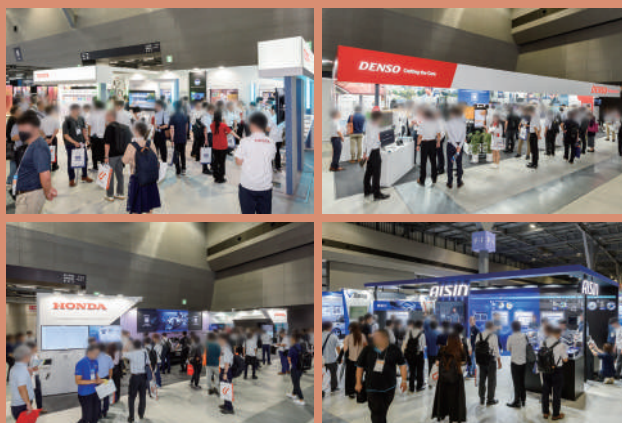
日本発条株式会社

アキレス株式会社

ユニパルス株式会社

株式会社山田製作所

株式会社マックスシステムズ



本展示会に多大なるご貢献を賜りました出展社様に、自動車技術会として深く感謝の意を表し、感謝状を贈呈いたしました。

選考基準

「人とくるまのテクノロジー展」への出展累計回数が15回以上、
もしくは出展累計小間数が50小間以上となられた出展社様

貢献出展社一覧



アーカイブティップス株式会社



インテグラル・テクノロジー株式会社



株式会社クラレ



計測エンジニアリングシステム株式会社



スミダコーポレーション株式会社



ダイトロン株式会社



TPR株式会社



株式会社日進PREVO



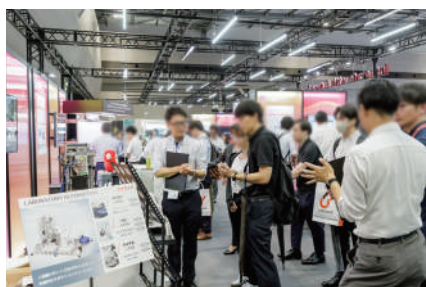
新しい技術との融合で創る クルマとモビリティの未来 — DXで広がる自動車技術 —

昨今、自動車業界はAIやビッグデータの活用といったデジタル技術革新DXにより、自動運転やテレマティクスを活用したサービスなど10年前とは比較できないほど進化しています。今まさに自動車技術は新しい技術領域との共創によりさらに飛躍し、クルマとモビリティの未来を創りだそうとしています。

本展示会では、DXで実現するクルマの進化、クルマを取り巻く社会・サービスの進化、モノづくりの進化という3つの視点で展示や講演を企画しました。

展示協力企業・団体 (五十音順)

アイサンテクノロジー株式会社／株式会社アイオイ・システム／株式会社アイシン／株式会社eve autonomy／A-Drive株式会社／株式会社NTTドコモ／オムロン株式会社／株式会社SUBARU／株式会社ティアフォー／デンソーウェーブ株式会社／東京海上日動火災保険株式会社／TOPPAN株式会社／トヨタ自動車株式会社／Dolby Japan株式会社／日産自動車株式会社／パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社／東日本高速道路株式会社／本田技研工業株式会社／Microsoft Research Asia／マツダ株式会社／マップボックス・ジャパン合同会社



JSAE企画講演

JSAE企画展示のテーマに沿った講演を実施しました。

7/16 WED	11:00 ~ 12:00	大変革時代に向けて 一変わるためのデジタル活用一 マツダ株式会社 シニアフェローイノベーション 人見 光夫氏
	13:30 ~ 14:30	QRコード/Rfidを活用したDXについて 株式会社デンソーウェーブ エッジプロダクト事業部 技術2部 室長 岡山 陽介氏
	16:00 ~ 17:00	最新のグローバル潮流… 自動車の加工トレンドの激動と、米中対立で対応に苦慮する日本 株式会社ブーステック 代表取締役 PLMコンサルタント SEMICON Japan Ambassador ものづくり系youtuber ものづくり太郎氏

7/17 THU	11:00 ~ 12:00	オープンSDVによる価値創造と実現に向けた取り組み 名古屋大学 モビリティ社会研究所 所長・教授 高田 広章氏
	13:30 ~ 14:30	地域共助によるラストマイル自動運転送迎サービス 愛知県春日井市 都市政策課 主査 津田 哲宏氏
	16:00 ~ 17:00	ものづくり企業のDXをデザインする 大阪大学フォーサイト株式会社 エバンジェリスト 竹林 一氏

7/18 FRI	11:00 ~ 12:00	自動運転の民主化 株式会社ティアフォー 創業者 兼 代表取締役社長CEO 加藤 真平氏
	13:30 ~ 14:30	セキュリティコンテストで発見された未公開脆弱性と最新セキュリティ脅威の関係 VicOne株式会社 日本地域代表 執行役員 ヴァイスプレジデント 兼 セールス & ビジネス開発統括 小田 章展氏

・講演の様子



JSAE企画講演 / 人見 光夫氏



JSAE企画講演 / ものづくり太郎氏



JSAE企画講演 / 加藤 真平氏

フォーラムNAGOYA

自動車技術・産業および関連分野について最新の動向や将来の展望を紹介する講演会を現地開催しました。

7/16 WED	10:00 ~ 13:00	燃料電池自動車の普及と水素社会の実現に向けた活動の進展状況 企画：燃料電池部門委員会
	14:00 ~ 17:00	人にやさしい「道路周辺の音環境」を目指した取り組み 企画：車外騒音部門委員会
7/17 THU	10:00 ~ 13:00	交通弱者の多様性を踏まえた交通安全対策に向けて 企画：トラフィックセイフティ部門委員会／インパクトバイオメカニクス部門委員会
	14:00 ~ 17:00	デザインという視点からモビリティの未来を考える 企画：デザイン部門委員会
7/18 FRI	10:00 ~ 13:00	EVモデルとカーボンニュートラルおよび量産設計での熱と電子回路へのCAE(MBD)活用と実証 企画：国際標準記述によるモデルベース開発技術部門委員会
	14:00 ~ 17:00	実のあるDXとは？ 企画：製造技術部門委員会

学生フォーミュラ日本大会2025 PRコーナー

9月に開催にされる学生フォーミュラ日本大会2025に出場するチームの車両展示ならびにシミュレータ展示を行いました。

- 車両展示大学 -

名古屋工業大学(EV)

7月16日(水)には学生フォーミュラ日本大会2025の公開記者発表を行いました。

- 現地参加チーム 名古屋工業大学 EV(E02)
- オンライン参加チーム 北海道大学(C14) / 東京都立大学(C16) / 茨城大学(C18) / 上智大学 EV(E04)
東北大学 EV(E05) / 富山大学 EV(E06)



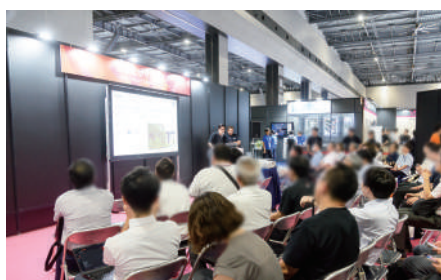
出展社セミナー

出展社が30分間のプレゼンテーションを通じて、製品・技術情報や企業・業界情報などを詳しく紹介しました。

7/16 WED	DG Technologies	J2534 と ISO13400DoIP 機能を持つサイバーセキュリティ診断リプログラミングツール
	一般財団法人日本自動車研究所	電動・自動運転車シミュレーション基盤構築への取り組み
	DeepL ジャパン合同会社	自動車業界・製造業における言語 AI「DeepL」の活用
	Japan Novosense Microelectronics 株式会社	NOVOSENSE の車載半導体ソリューション & 最新技術を徹底解説
	株式会社小野測器	法規認証試験に最適な GPS 速度計で、データガバナンスを支援
	三菱ケミカル株式会社	三菱ケミカルグループのサステナブル自動車ソリューション
	SCSK 株式会社	AI エージェントを活用したモノづくりデータエンジニアリングの取り組み
	テクマトリックス株式会社	車載・組み込み開発の課題を解決する、効率化手法のご紹介 ～割り込み干渉の検出と影響分析～
	古河電気工業株式会社	BRACE シリーズによる xEV 向けレーザ加工ソリューション

7/17 THU	株式会社 UL Japan	自動車用途におけるプラスチック材料の評価試験
	アルケマ株式会社	PA11 を中心としたアルケマのスペシャリティ材料 植物由来からより持続可能（サステナブル）な材料へ
	株式会社堀場製作所	法規試験のスマート化！複雑化する多様な規制に対応し省人化・効率化を実現する“STARS”
	Vicor 株式会社	Vicor モジュールで構成する SDV 時代の車両電源アーキテクチャ
	SCSK 株式会社	コスト低減がすべて？海外自動車メーカーが取り組むコストと CO ₂ 排出量のトレードオフ分析の最前線
	武蔵エンジニアリング株式会社	SDGs に関係するディスペンス技術と液体材料について
	SmartUQ	AI とエンジニアの仮説をつなぐ不確かさの定量化（UQ）技術ー DX 時代の設計・製造現場への応用
	S&P Global Mobility	トランプ政権が世界自動車産業に与える影響
	株式会社エイソス	ノーコード AI 解析プラットフォーム「Multi-Sigma」を用いた効率的な自動車関連技術の研究開発

7/18 FRI	SOLIZE PARTNERS 株式会社	最終製品への 3D プリンター活用～自動車業界における実績と新たな選択肢～
	SCSK 株式会社	水電解・燃料電池開発におけるデータ駆動型アプローチのご紹介～シミュレーションと AI を活用した研究 DX の実現～
	プロメテック・ソフトウェア株式会社	Particleworks 最新動向のご紹介
	株式会社 Leaner Technologies	調達 DX × AI で実現する次世代の調達 AX とは
	ウイツエンマンジャパン株式会社	ドイツの老舗技術が拓く未来：薄板ペロース加工を活かした電動車両バッテリー向け新技術
	株式会社堀場製作所	電費試験の身体負荷をゼロに！試験の効率化・省人化を促進する次世代設備ソリューション
	ベクタージャパン株式会社	SDV の実現に向けたベクターの戦略と実プロジェクトでの取り組み
	tracetronic 株式会社	シフトレフト！複雑化する自動運転車向けに早期に行う効率的な自動ソフトウェアテスト
	カールツァイス株式会社	ギガキャスト内部欠陥検出への X 線透過技術の適用と有効性 - 国内実績に基づく検査ソリューションのご提案 -



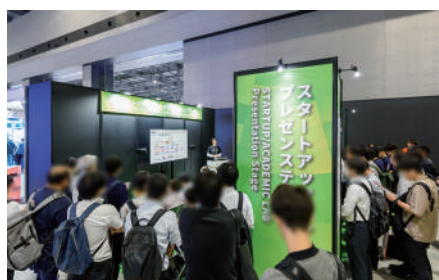
スタートアップ・アカデミア プレゼンステージ

未来を担うスタートアップ企業や、研究成果の社会実装を目指す大学・教育機関による展示やプレゼンテーションを実施しました。

7/16 WED	株式会社気密プロジェクション	溶接の技術で CO ₂ 排出量を削減する挑戦（特許出願中）
	株式会社 Sandbox	自動車業界におけるニューロテック応用とその未来
	ブレイドテクノロジーズ株式会社	"AI 駆動の形状探索で軽量 × 高剛性、開発期間短縮の実現 — 自動車部品設計の未来 "
	国立大学法人 名古屋工業大学	車載ネットワークの通信／ EMC 性能に関するテストハウスの紹介
	JETB JAPAN	EV の電磁波対策に最適 ドイツ SEKELS 社製 MFA-110 汎用電磁波測定システム
	Patsnap 合同会社	イノベーションを加速させる Agentic AI のご紹介
	RENATA MECHATRONICS PRIVATE LIMITED	～ものづくり インド拠点 日本品質～
	LEAN PATH 株式会社	発注の勘と経験を、技術で「見える化」する～ 熟練者がいなくても、利益を守る仕組みを構築～
	Compredict	車両の SDV 化を加速し販売後の車両をアップデートするバーチャルセンサーとは？
	株式会社エムニ	製造業における生成 AI 活用最前線

7/17 THU	株式会社 フォトニックエッジ	【マイクロ波からテラヘルツ波まで、クロスドメイン開発力でお届けする事業開発支援】
	ポリマライズ合同会社	自動車向け材料開発の加速と効率化：マテリアルズ・インフォマティクスの活用と事例
	株式会社 Things	従来の DRBFM の限界を超える ～ 生成 AI による未然防止の高度化
	株式会社 Sandbox	自動車業界におけるニューロテック応用とその未来
	Compredict	車両の SDV 化を加速し販売後の車両をアップデートするバーチャルセンサーとは？
	LEAN PATH 株式会社	発注の勘と経験を、技術で「見える化」する～ 熟練者がいなくても、利益を守る仕組みを構築～
	ブレイドテクノロジーズ 株式会社	"AI 駆動の形状探索で軽量 × 高剛性、開発期間短縮の実現 — 自動車部品設計の未来 "
	Japan Novosense Microelectronics 株式会社	中国発 NOVOSENSE の車載チップ：日本スタートアップへの新たな連携チャンス
	株式会社コピー	自動車業界における AI 活用事例と AI の品質に対する考え方
	燈株式会社	製造現場における AI 活用最前線

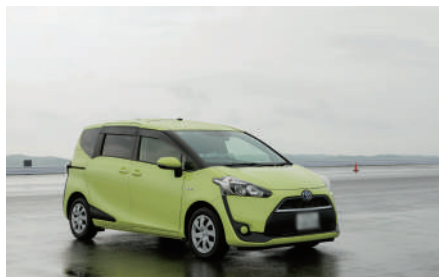
7/18 FRI	株式会社コピー	自動車業界における AI 活用事例と AI の品質に対する考え方
	株式会社 Things	従来の DRBFM の限界を超える ～ 生成 AI による未然防止の高度化
	RENATA MECHATRONICS PRIVATE LIMITED	～ものづくり インド拠点 日本品質～
	Japan Novosense Microelectronics 株式会社	中国発 NOVOSENSE の車載チップ：日本スタートアップへの新たな連携チャンス
	ポリマライズ 合同会社	MI を加速させるデータ生成の戦略と実践 ～データ不足の壁を突破するには～
	株式会社フォトニックエッジ	【マイクロ波からテラヘルツ波まで、クロスドメイン開発力でお届けする事業開発支援】
	株式会社エムニ	製造業における生成 AI 活用最前線
	株式会社気密プロジェクション	溶接の技術で CO ₂ 排出量を削減する挑戦（特許出願中）
	燈株式会社	製造現場における AI 活用最前線
	国立大学法人 名古屋工業大学	車載ネットワークの通信／ EMC 性能に関するテストハウスの紹介
	JETB JAPAN	EV の電磁波対策に最適 ドイツ SEKELS 社製 MFA-110 汎用電磁波測定システム
	Patsnap 合同会社	イノベーションを加速させる Agentic AI のご紹介



実車両運転型VRシステム体験企画

物語の世界に没入するモビリティ体験を目指したVRシステムに試乗いただきました。

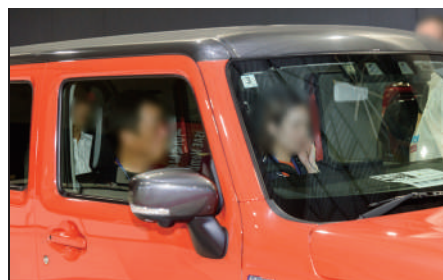
〈企画協力〉株式会社豊田中央研究所



没入感あふれる車載サウンド体験

車向け Dolby Atmos の立体音響がもたらす次世代の車内音楽体験を体感いただきました。

〈企画協力〉Dolby Japan 株式会社



新技術搭載車両展示

最新技術を搭載する車両を一堂に集め、それぞれの車両が持つ技術を学べる企画を実施しました。

- 展示車両 -

HINO	Fuel cell electric heavy-duty truck
HINO	N-MOBI
HONDA	CUV e:
HONDA	FORZA 750
HONDA	NC750X
HONDA	X-ADV
INFINITI	QX80
ISUZU	GIGA LNG
MITSUBISHI MOTORS	OUTLANDER
TOYOTA	CROWN ESTATE "THE LIMITED-MATTE METAL"
TOYOTA	LAND CRUISER "250" "First Edition"



掲載実績一覧

本展示会は、様々な媒体で掲載・紹介されました。

※ 8月末時点

テレビ

NHK 名古屋放送局「まるっと!」	7/17
テレビ愛知「5 時スタ」	7/17

新聞・雑誌

中部経済新聞社	7/1, 7/17
日刊自動車新聞社	7/4, 7/15, 7/17, 7/18, 7/25
日刊工業新聞社	7/15, 7/17
日本経済新聞社	5/19, 5/20, 5/21, 5/22, 5/23
読売新聞グループ本社	7/17
株式会社公論出版	7/26

WEB

Tcarview!	ベストカー Web
ニコニコニュース	nifty ニュース
YAHOO! ニュース	MOTOR CARS
Response	産経新聞
Mapion ニュース	財経新聞
ASCII.jp	Cycle Sports
MOTA	電波新聞デジタル
JIJI.COM	GENERAL NEWS WEB
テレ東+	選挙ドットコム
中部経済新聞	読売新聞オンライン
ゴム報知新聞	dmenu ニュース
excite. ニュース	MICE TIMES ONLINE
CREA	くるまのニュース
livedoor News	

取材メディア一覧

本展示会は、多くのメディアに注目されました。

計39社 ※フリーランス含む (2025年度 45社)

特定非営利活動法人 ITSプラットフォーム21	株式会社中部経済新聞社	一般財団法人日本自動車研究所
朝日新聞社	株式会社 Tech-T	日本放送協会名古屋放送局
朝日新聞名古屋支社	株式会社鉄鋼新聞社	株式会社ニュースダイジェスト社
株式会社イード	テレビ愛知株式会社	Final Aim, Inc.
株式会社イザン	株式会社電材流通新聞社	株式会社フォーイン
株式会社音元出版	株式会社電波新聞社 名古屋支局	プラスチック・ジャパン株式会社
株式会社加工技術研究会	東海興業株式会社	マークラインズ株式会社
一般社団法人共同通信社	株式会社東芝	株式会社マイナビ
株式会社好文社	日刊工業新聞社 名古屋支社	株式会社ムックハウス
株式会社三栄	株式会社日刊自動車新聞社	株式会社メディア・ヴァーグ
株式会社産業新聞社 中部支社	株式会社日経 B P	読売新聞東京本社 中部支社
GK Dynamics	社団法人日本外国特派員協会	
株式会社時事通信社	日本経済新聞社 大阪本社	
株式会社中日新聞社	日本経済新聞社 名古屋支社	

※五十音順掲載



人とくるまのテクノロジー展 2025 NAGOYA
Automotive Engineering Exposition 2025 NAGOYA



人とくるまのテクノロジー展
Automotive Engineering Exposition

2025 ONLINE

結果報告書

- ONLINE STAGE 2

2025/7/9(水) - 7/30(水)

名 称	人とくるまのテクノロジー展 2025 ONLINE STAGE 2		
会 期	2025年7月9日(水) ~ 2025年7月30日(水)		
会 場	オンライン展示会サイト		
主 催	公益社団法人自動車技術会		
協 賛	(一社)板硝子協会 (一社)軽金属学会 (公社)計測自動制御学会 (一社)JASPAR (一社)潤滑油協会 (一社)情報処理学会 (一社)人工知能学会 (公社)石油学会、石油連盟 (一社)電気学会 (一社)電子情報通信学会 (公社)土木学会 (一社)日本アルミニウム協会、日本LCA学会 (一社)日本機械学会 (公社)日本工学会 (公社)日本材料学会 (一社)日本自動車会議所 (一社)日本自動車機械器具工業会 (一社)日本自動車機械工具協会 (一財)日本自動車研究所 (一社)日本自動車工業会 (一社)日本自動車車体工業会 (一社)日本自動車タイヤ協会 (一社)日本自動車部品工業会 (公財)日本自動車輸送技術協会 (一社)日本ディーラーニング協会 (一社)日本鉄鋼協会、日本内燃機関連合会 (一社)日本マグネシウム協会 (一社)モビリティサービス協会		
来 場 対 象 者	自動車・部品・車体メーカーの設計／研究／実験／開発の技術者・研究者、生産技術・品質管理／技術管理／購買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高校の教職員・学生など		
対 応 言 語	日本語・英語		

ONLINE STAGE 2

20257.9 WED - 7.30 WED

出 展 社 数



485 社

(405社)

来場登録者数



38,472 名

(34,861名)

訪 問 者 数



51,715 名

(45,008名)

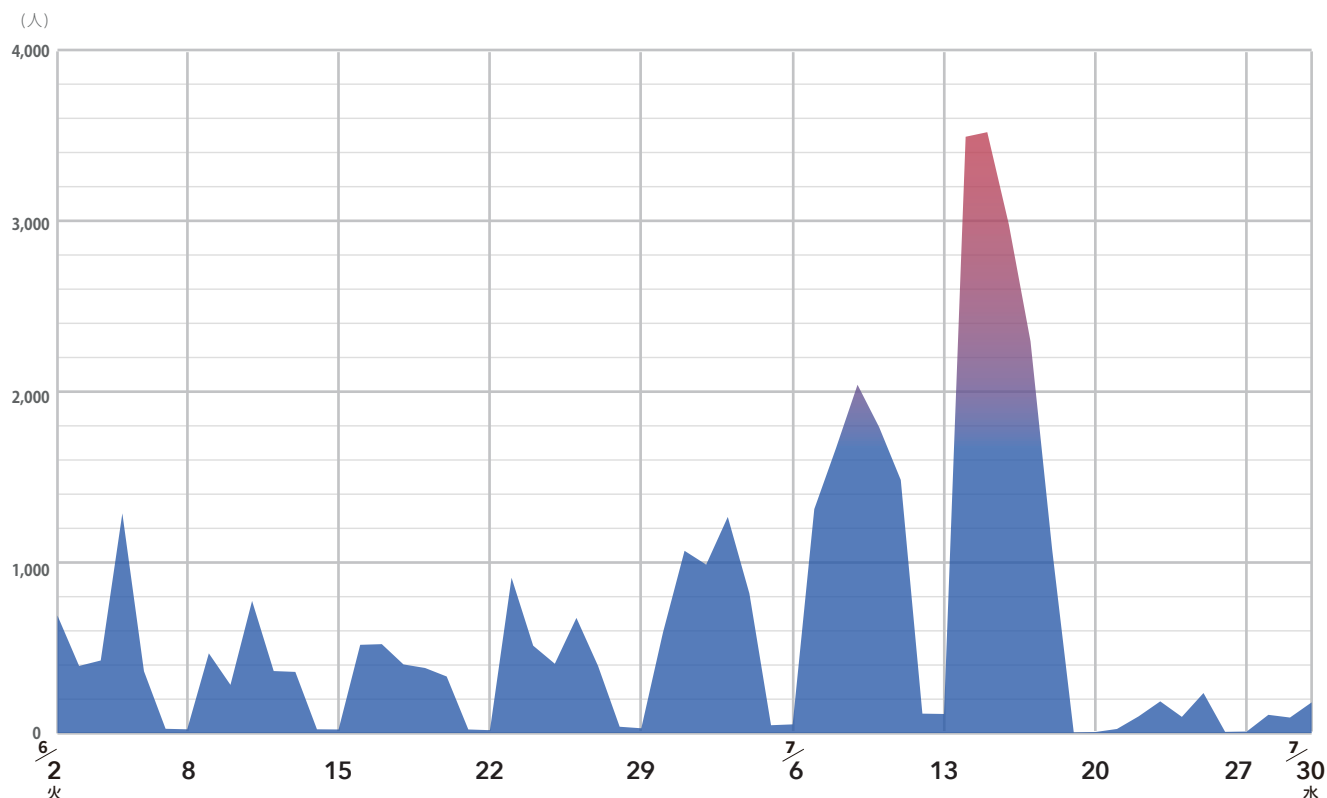
※() 内は 2024 年度数値

25

来場登録者数 推移

ONLINE STAGE 2 登録者数

38,472 名

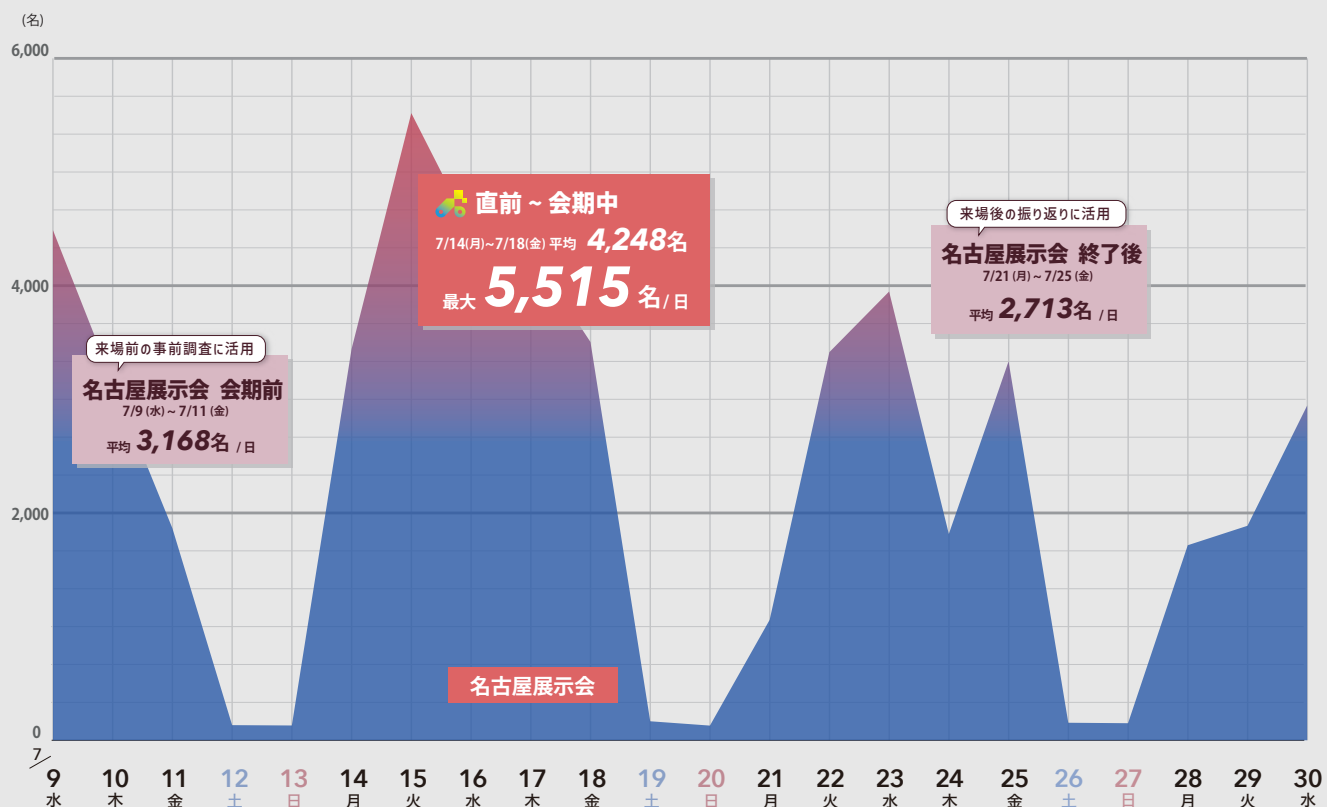


訪問者数 推移

ONLINE STAGE 2 訪問者数

51,715 名

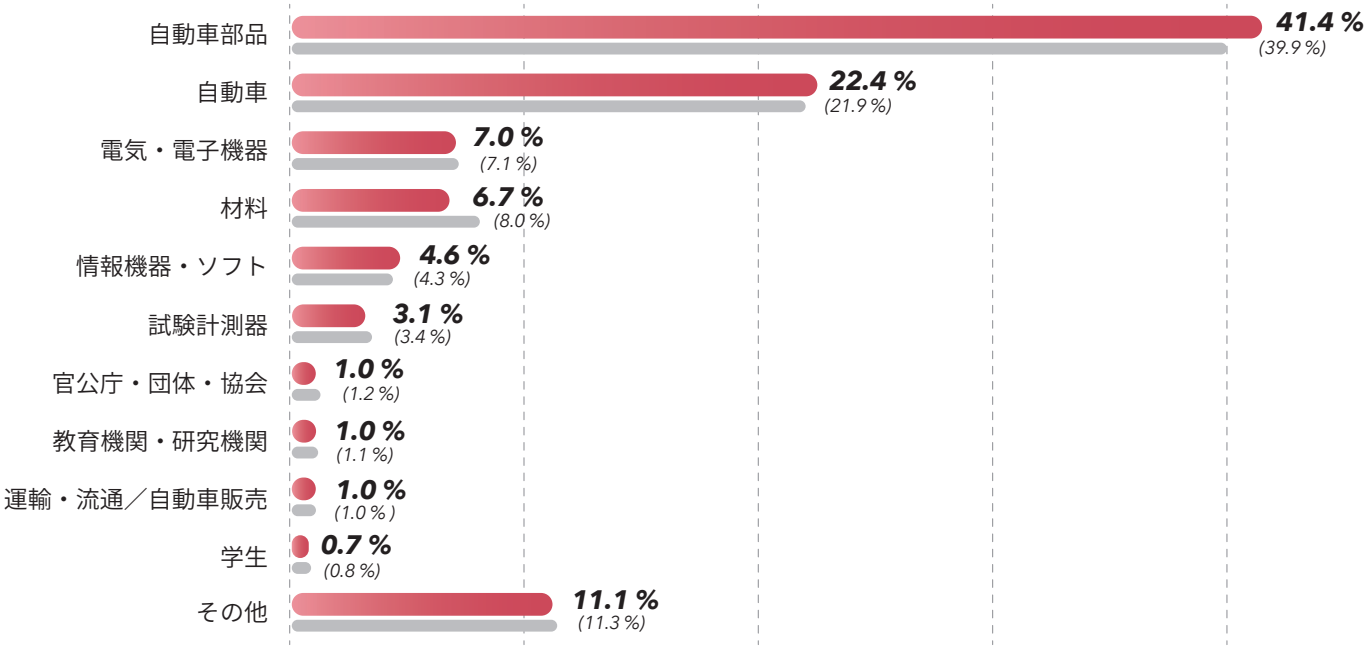
※ 訪問者数は、来場登録者がオンライン展示会へアクセスした訪問数(1日のうち複数回訪れても1カウント)です。



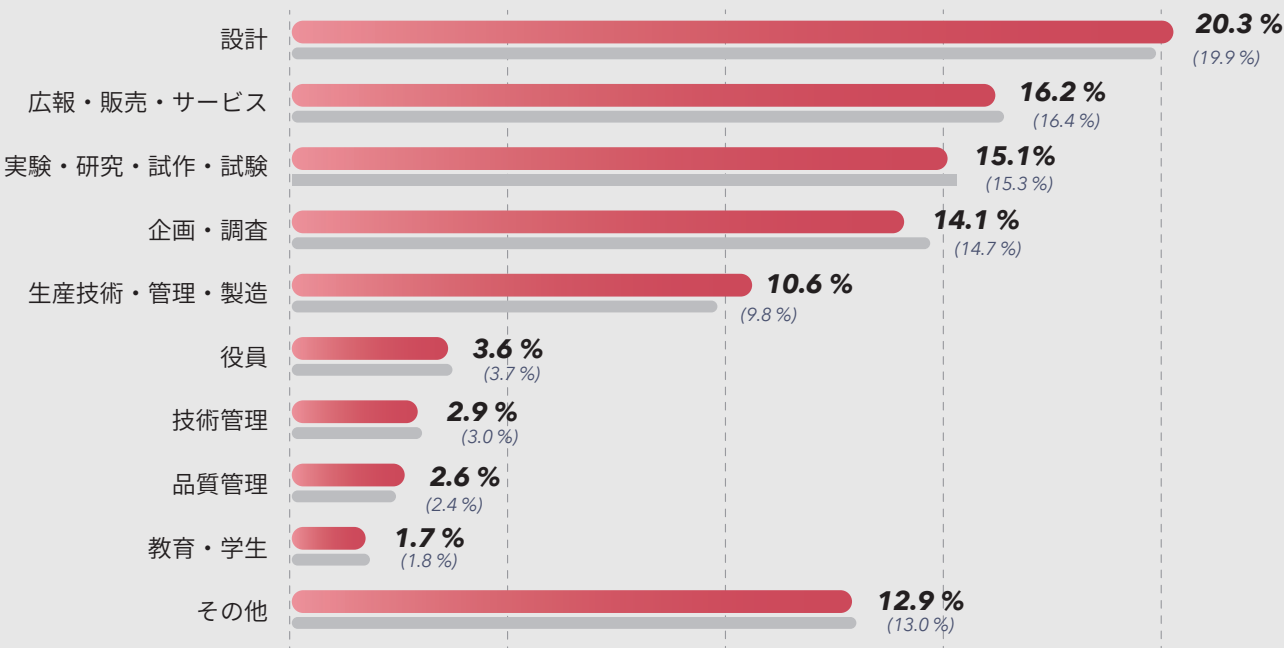
2025 年

2024 年

業 種

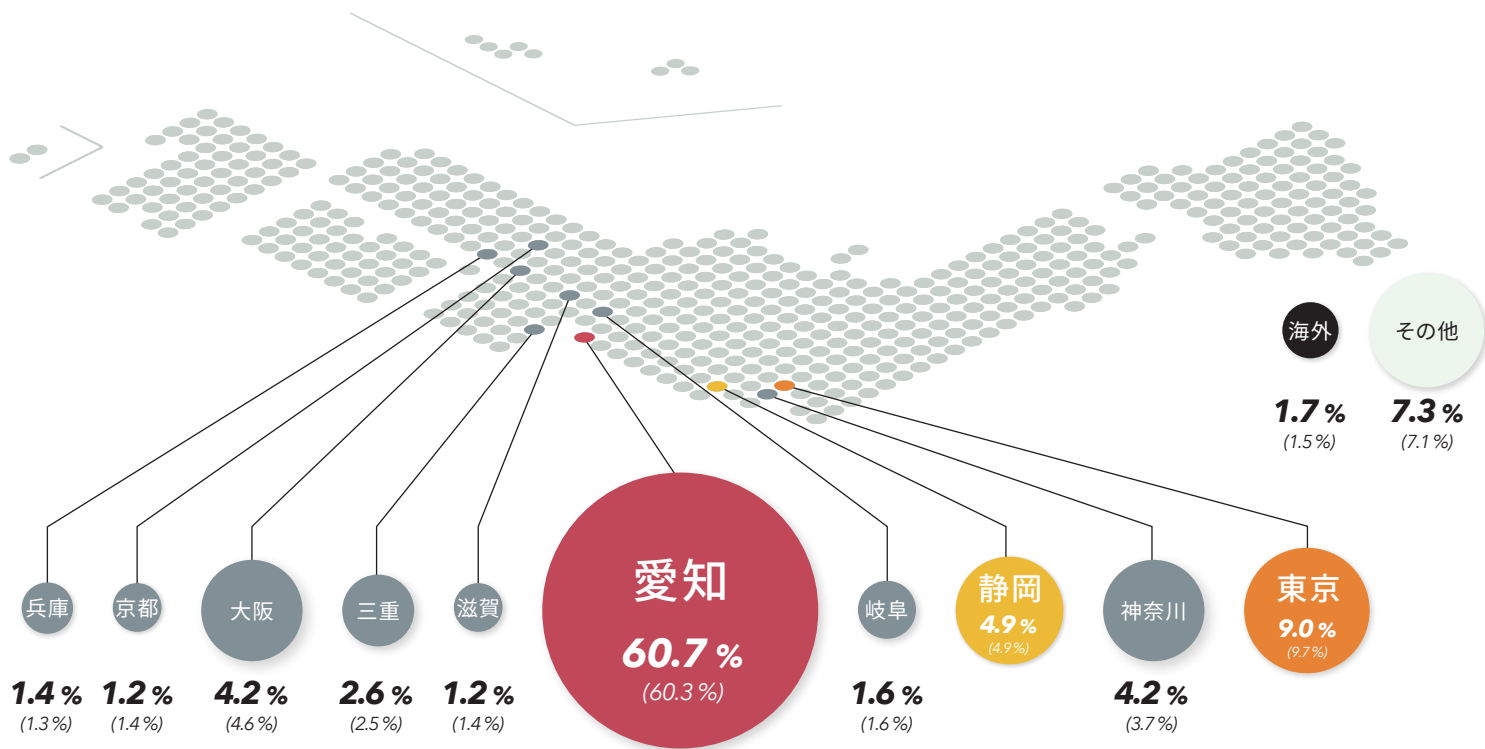


職 種



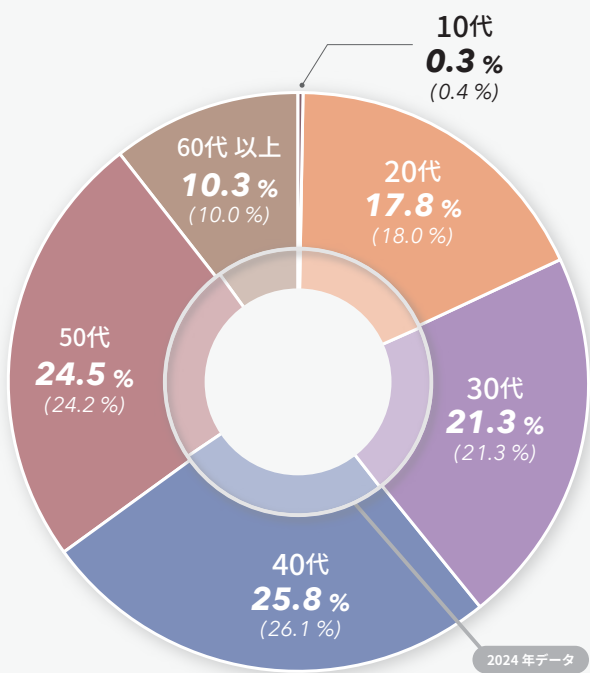
※ () 内は 2024 年度数値

地 域

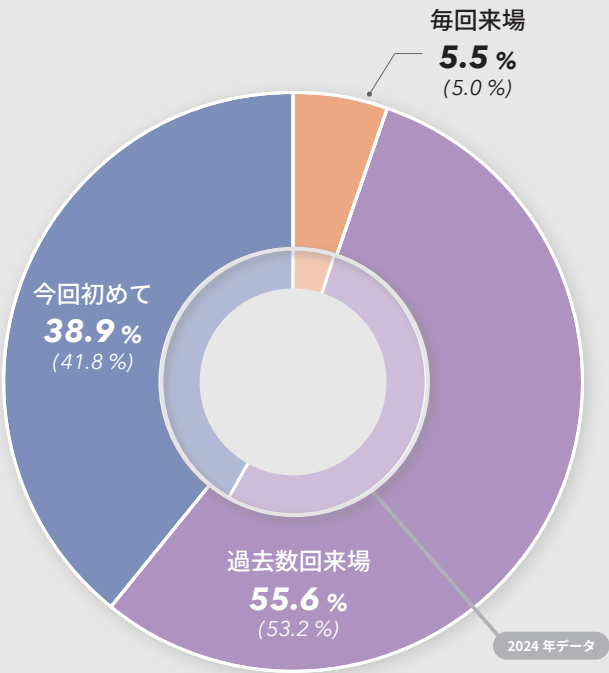


※内径・() 内は 2024 年度数値

年 代



過去の人とくまのテクノロジー展への
来場回数



デジタルMAP機能



約**3**人に**1**人が「活用した」と回答！

(名古屋 来場者アンケートより算出)

ピン留めされた出展ブース

全体の

96.0%

(総出展アカウント 371 社)

平均ピン留め数

1社あたり

53
7

ピン

1ユーザーあたり

ピン

USERS' REVIEW

オンライン展示会・デジタルマップを活用したユーザーの声

興味分野を入力するだけで関連出展社が絞り込まれ、見学先の選定に役立ちました。時間が限られる中で非常に便利でした。

AI検索で関連出展社を多く見つけられました。便利でしたが、精度がもう少し上がると、さらに絞りやすくなると感じました。

閲覧履歴がMAPに残るのが便利でした。印付きMAPを印刷できる機能があれば、さらに効率よくブースを回れたと思います。

広い会場を効率よく回るために、事前に検索・MAP機能で予習しました。現地での動線づくりにとても役立ちました。

会場内をスマホだけで動けて便利でした。混雑時の通信遅延があるため、事前 DL 機能があるとさらに良いです。

会期後に展示内容を思い出すために活用しました。製品名や企業名を忘れても検索でき、報告レポート作成にも助かりました。

VISITORS

来場者アンケート

有効回答件数 : 975件



VISITORS' VOICE

来場者の声

出張や時間の制約から、リアル展示会に参加できないことがあるため、業務の合間に講演視聴ができるオンライン展示会は非常にありがたい存在です。講演の内容も専門性が高く、自席で集中して視聴できました。物理的制限に縛られない柔軟な参加環境は、今後も継続してほしいと強く感じています。

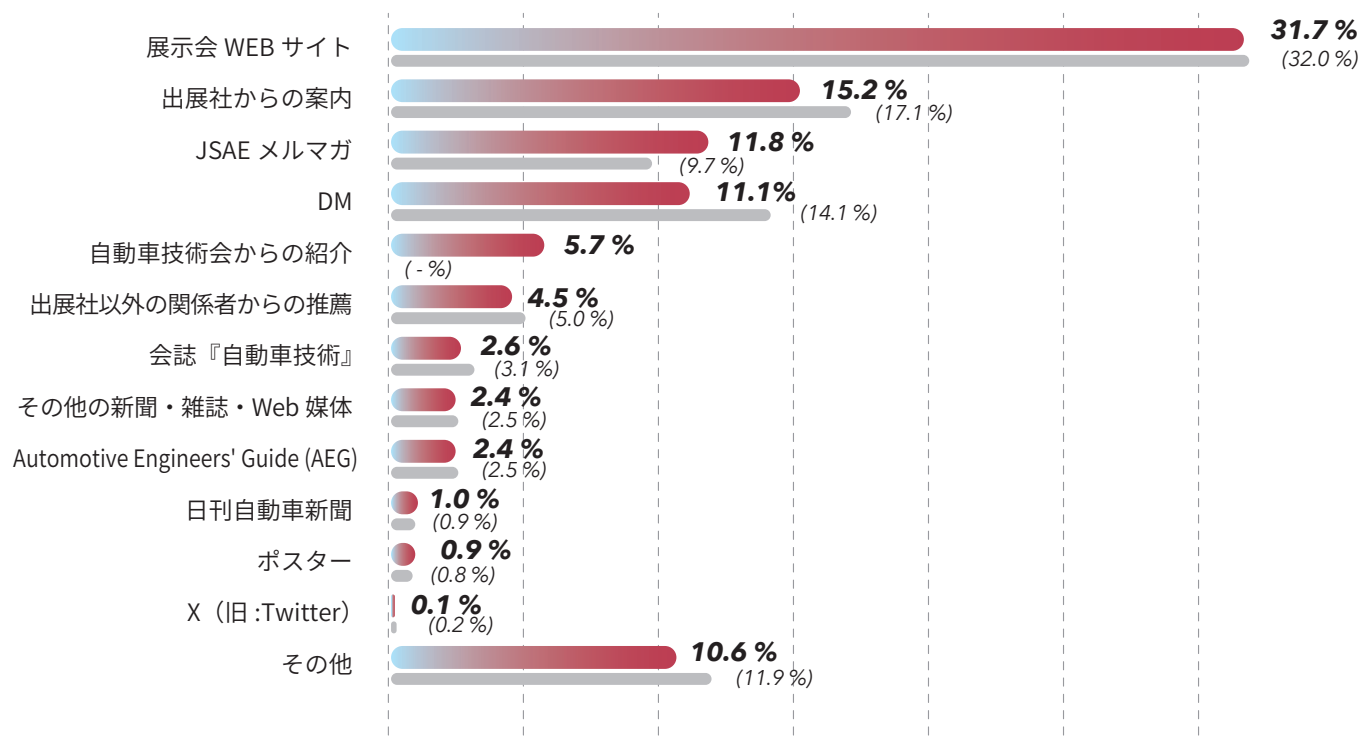
オンラインで各社の展示内容を事前に確認してから、現地に行くかどうかを判断しています。限られた時間を有効に使うためにも、展示の要点や出展社一覧、注目技術が整理された情報がオンライン上にあると非常に助かります。現地とオンラインの連携をもっと強化していただけると嬉しいです。

会場ではどうしても混雑していて見学が難しいブースがありますが、そうした企業の情報をオンラインで補完できる点に価値を感じています。ただし、掲載されている資料が簡易すぎたり、情報量が不足していると感じることもありました。より詳細な情報が充実すればさらに活用の幅が広がると思います。

現地で気になったブースや展示内容を、あとからオンラインでじっくり振り返ることができるのはとても便利です。ただ、実際にはオンラインに掲載されていない企業も多く、確認ができなかったのが残念でした。来場後の復習や社内共有のためにも、オンライン情報の網羅性が今後は求められると感じました。

2025 年
2024 年

展示会を知ったきっかけ

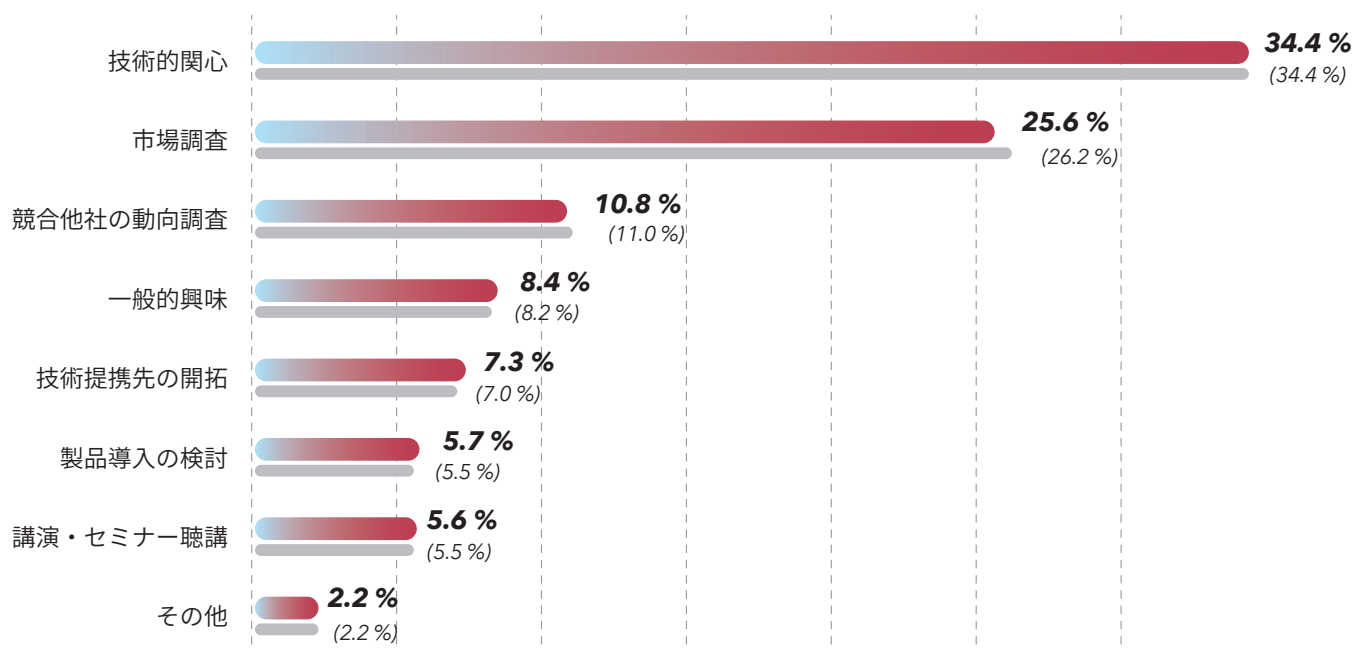


※2024年:中部経済新聞 0.2 %



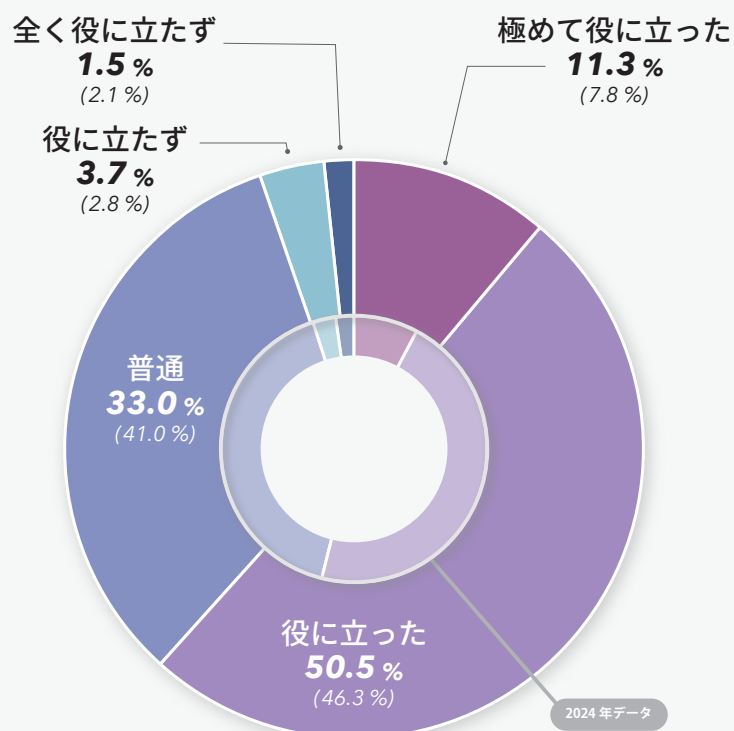
2025 年
2024 年

来場目的

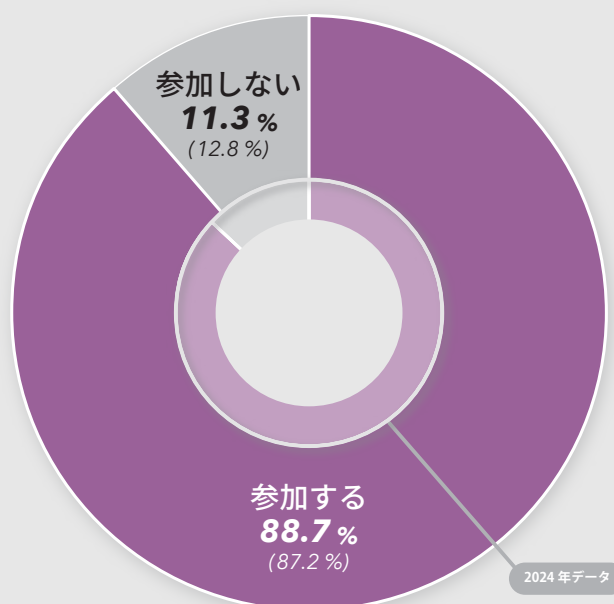


※内径・（ ）内は 2024 年度数値

来場目的の達成度



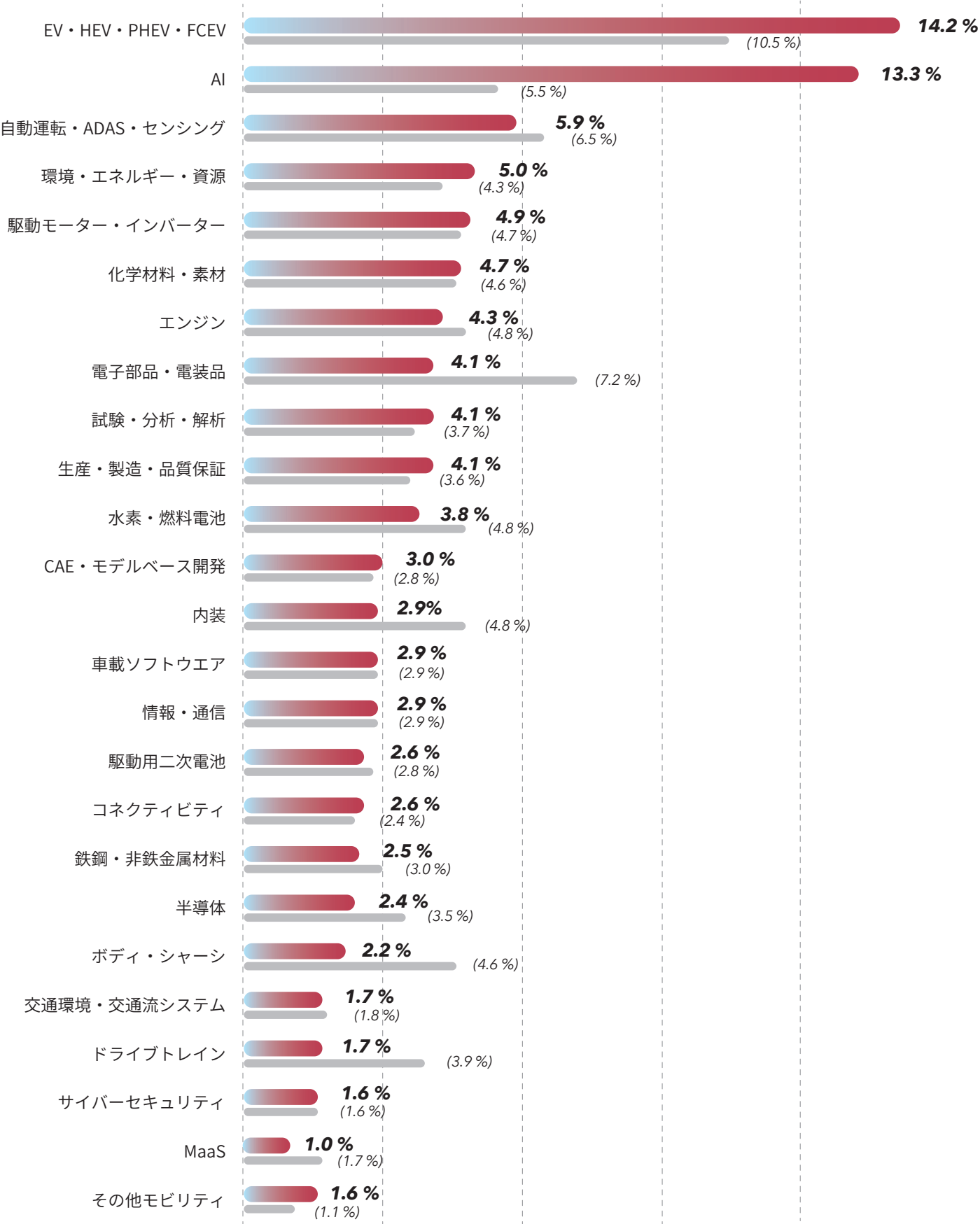
次回参加の可能性



2025 年

2024 年

興味のあるカテゴリ



EXHIBITORS

出展社アンケート

有効回答件数：47件

カーエレクトロニクス

カーエレクトロニクス

材料

部品

金禄電子科技株式会社

東芝デバイス&ストレージ株式会社

旭化成株式会社

Vicor株式会社



EXHIBITORS' VOICE

出展社の声

会場に来られなかった方にも自社の展示内容を届けられる点で、オンライン展示会は非常に意義があると感じました。商談には直接つながなくても、資料の閲覧履歴やアクセス傾向から関心のある層が見えるのも利点です。今後も、より多くの方にアプローチできる仕組みとして期待しています。

オンライン展示会をきっかけにリアル展示会への来場につながるケースもあると思うので、今後はその効果がより可視化されるとありがたいです。事前にオンラインで興味を持ってもらえることで、現地での対話もスムーズになります。ハイブリッド開催のスタイルは今後も継続してほしいです。

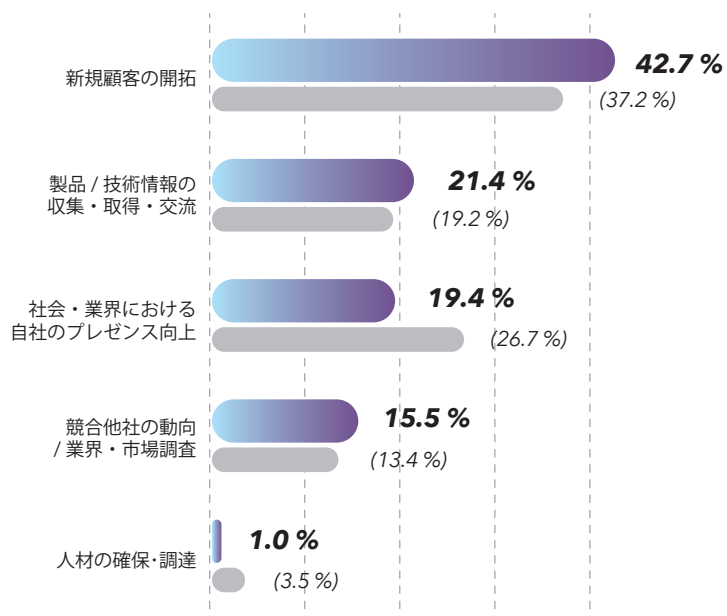
オンライン上で展示を見てくれた方と、どう接点を持てばいいのかわからない部分もありました。興味を持った来場者と出展社をつなぐレコメンド機能や、簡単なチャット・マッチングのような仕組みがあると、リアル展示会での対話にもつながりやすくなると感じています。

現地で実施した出展社セミナーをきっかけに、オンラインブースにアクセスしてくれた来場者も多く、両者を組み合わせた効果を実感できました。セミナーから展示への動線が自然に設計されていたことで、自社技術の認知やリード獲得につながりやすい環境だったと感じています。

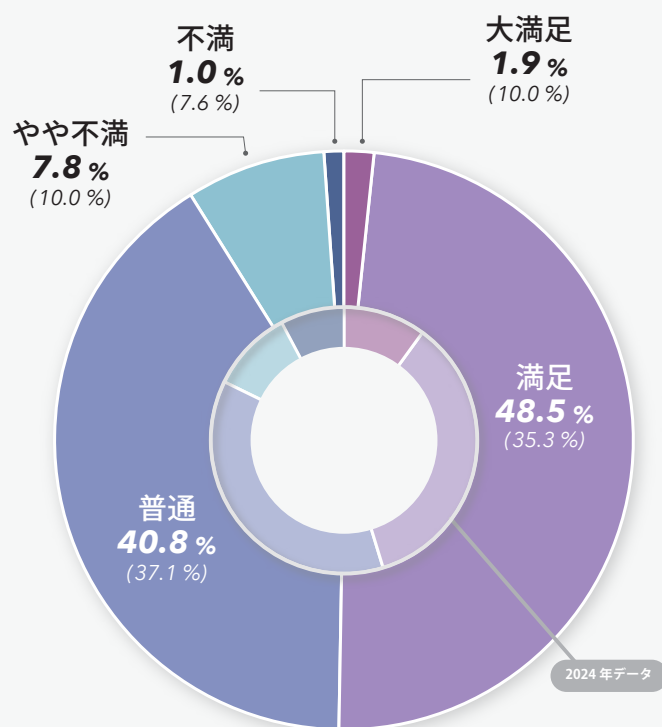
2025 年
2024 年

※内径・（ ）内は 2024 年度数値

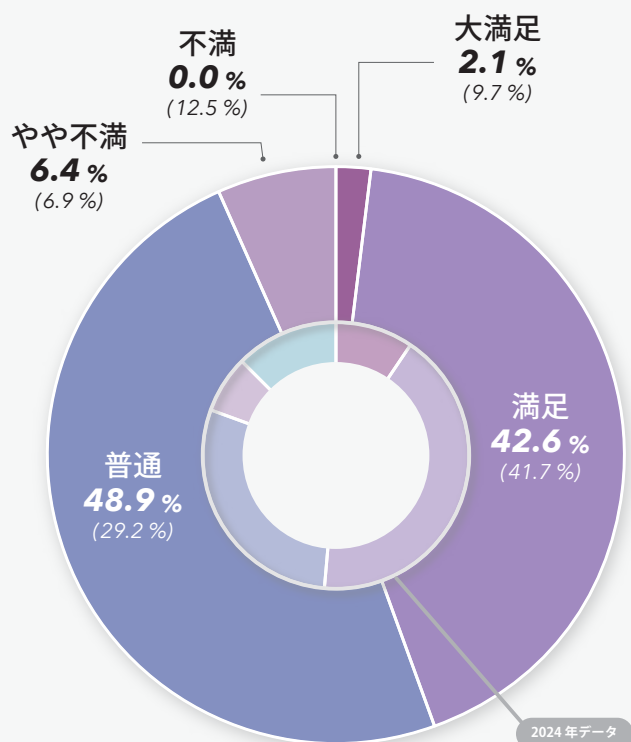
出 展 目 的



出展目的の達成度

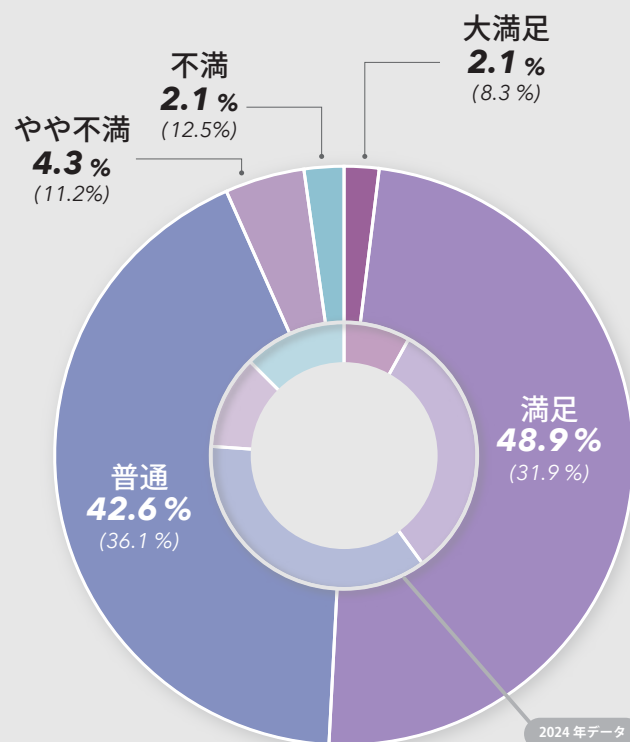


来 場 者 の 印 象



人とくまのテクノロジー展ONLINE STAGE 2

総合評価



人とくるまのテクノロジー展 2025 ONLINE STAGE 2では、7月9日(水)~7月30日(水)にかけて38,472名に來場登録いただきました。
訪問者数が多かった上位30位をご紹介します。

STAGE 2 アクセス TOP 10

1	トヨタ自動車株式会社	6	日産自動車株式会社
2	株式会社デンソー	7	マツダ株式会社
3	本田技研工業株式会社	8	株式会社アイシン
4	トヨタ紡織株式会社	9	株式会社SUBARU
5	三菱ケミカル株式会社	10	積水化学工業株式会社

11	三菱自動車工業株式会社	21	愛三工業株式会社
12	スズキ株式会社	22	住友化学株式会社
13	トヨタ車体株式会社	23	旭化成株式会社
14	古河電気工業株式会社	24	ダイハツ工業株式会社
15	豊田合成株式会社	25	明治電機工業株式会社
16	住友電気工業株式会社	26	ミネベアミツミ株式会社
17	ダイトロン株式会社	27	フタバ産業株式会社
18	日野自動車株式会社	28	株式会社神戸製鋼所
19	いすゞグループ (いすゞ自動車株式会社 / UD トラックス株式会社)	29	株式会社山田製作所
20	SCSK 株式会社	30	株式会社村田製作所

JSAE企画講演

アーカイブ配信：7/23(水)～7/30(水) JSAE会員限定配信：7/31(木)～8/8(金)

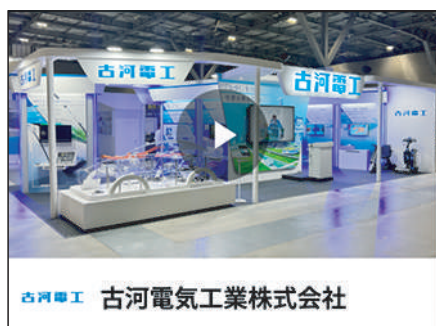
大変革時代に向けて 一変わるためのデジタル活用一 マツダ株式会社 シニアフェローイノベーション 人見 光夫 氏
QRコード/RFIDを活用したDXについて 株株式会社デンソーウェーブ エッジプロダクト事業部 技術2部 室長 岡山 陽介 氏
最新のグローバル潮流… 自動車の加エトレンドの激動と、米中対立で対応に苦慮する日本 株株式会社ブーステック 代表取締役 PLMコンサルタント SEMICON Japan Ambassador ものづくり系youtuber ものづくり太郎 氏
オープンSDVによる価値創造と実現に向けた取り組み 名古屋大学 モビリティ社会研究所 所長・教授 高田 広章 氏
地域共助によるラストマイル自動運転送迎サービス 愛知県春日井市 都市政策課 主査 津田 哲宏 氏
ものづくり企業のDXをデザインする 大阪大学フォーサイト株式会社 エバンジェリスト 竹林 一 氏
自動運転の民主化 株式会社ティアフォー 創業者 兼 代表取締役社長CEO 加藤 真平 氏
セキュリティコンテストで発見された未公開脆弱性と最新セキュリティ脅威の関係 VicOne株式会社 日本地域代表 執行役員 ヴァイスプレジデント 兼 セールス & ビジネス開発統括 小田 章展 氏

出展社セミナー

ATESTEO ジャパン株式会社	パンプ及びアクティブ負荷装置によるインバータ環境耐久試験
アルケマ株式会社	アルケマのスペシャリティ材料 リアル展示会での展示製品の紹介
株式会社エイゾス	Multi-Sigmaを用いたシミュレーション／実験を効率化する『サロゲートモデル』構築と実践活用法
S&P Global Mobility	米国保護貿易主義が世界自動車産業に与える影響
SCSK 株式会社	樹脂成形シミュレーション”SIGMASOFT”の自動最適化機能を用いた金型仕様の改善と設計効率化手法
SCSK 株式会社	SCSKのトポロジー最適化ソリューションのご紹介 ～構造設計に革新をもたらすCAE～
SCSK 株式会社	電池材料開発におけるマテリアルズ・インフォマティクスの活用
株式会社小野測器	法規認証試験に最適なGPS速度計で、データガバナンスを支援
株式会社オプソック	CAN Interfaceの活用
Japan Novosense Microelectronics 株式会社	NOVOSENSE 車載ソリューションのご紹介
SOLIZE PARTNERS 株式会社	最終製品への3Dプリンター活用～自動車業界における実績と新たな選択肢～
テクマトリックス株式会社	車載・組み込み開発の課題を解決する、効率化手法のご紹介～割り込み干渉の検出と影響分析～
tracetronic 株式会社	24時間以内に修正コードを車に適用！SDVを加速する最適なソフトウェアインテグレーションとテスト手法
Vicor 株式会社	ゾーン型電気・電子アーキテクチャのメリットを最大限に引き出す、Vicorの最新電源ソリューション
古河電気工業株式会社	BRACE®シリーズによるxEV向けレーザ加工ソリューション
プロメテック・ソフトウェア株式会社	粒子法流体解析ソフトウェア「Particleworks」のご紹介
PolyWorks Japan 株式会社	3D計測のデジタルスレッド
株式会社堀場製作所	法規試験のスマート化！多様化する燃費・電費・排ガス試験を省人・効率化するHORIBAソリューション
株式会社堀場製作所	電費試験の身体負担をゼロに！試験の効率化・省人化を促進する次世代設備ソリューション
三菱ケミカル株式会社	三菱ケミカルグループのサステナブル自動車素材
株式会社明電舎	電動パワートレイン評価に関するご提案

技術情報ブリーフィング

各出展技術・製品の細部にフォーカスし、担当者へのインタビューや実際の製品稼働状況などをわかりやすく紹介いただきました。



技術開発特別講演

アーカイブ配信：7/23(水)～7/30(水) JSAE会員限定配信：7/31(木)～8/8(金)

開発にかけた熱意、思い入れを語っていただく特別講演企画を実施しました。

配信期間：7/15(火) 10:00～7/18(金) 23:59

脱炭素時代のモータースポーツへの挑戦 ―Z NISMO GT4の開発―

現在取り組んでいるGT4カテゴリーのレース車両「NISSAN Z NISMO GT4」の開発に焦点を当て、これまで行ってきた日産/NISMOのモータースポーツ活動における軌跡を紹介しつつ、レーシングカーとベース車両の関係や、環境に配慮した取組みについても紹介いただきました。

■ 目次

1 NISSAN/NISMO
モータースポーツの歴史

2 NISSAN/NISMO
現在のモータースポーツの取組み

3 NISSAN Z NISMO GT4の紹介
・ GT4カテゴリーとは
・ 車両開発内容/スペックの詳細
・ NMC生産工程

4 Z NISMO GT4における
カーボンニュートラル活動

5 ロードカー-RZ34
フェアレディZ NISMO の紹介

6 まとめ



■ 講師

日産モータースポーツ & カスタマイズ株式会社
専務執行役員
木賀 新一氏



EXHIBITORS LIST

出展社一覧

※ NAGOYA、ONLINE STAGE 2 の合計数

THE NUMBER OF
EXHIBITORS

出展社数

485[※]
社

THE NUMBER OF
EXHIBIT BOOTHS

出展小間数

989
小間

自動車	部品	材料	テストング	CAE・ソフトウェア	カーエレクトロニクス	R&D・出版・団体	スタートアップ・アカデミア
12 社	138 社	43 社	105 社	43 社	50 社	75 社	19 社

カテゴリ別・五十音順掲載 共同出展社／グループ出展社は一字下げ、●はオンラインのみ出展社

自動車

いすゞグループ
- いすゞ自動車株式会社
- UDトラックス株式会社
スズキ株式会社
株式会社 SUBARU
ダイハツ工業株式会社
トヨタ自動車株式会社
トヨタ車体株式会社
日産自動車株式会社
日野自動車株式会社
本田技研工業株式会社
マツダ株式会社
三菱自動車工業株式会社

部品

株式会社愛幸発條
愛三工業株式会社
株式会社アイシン
I-PEX 株式会社
AGRATI
株式会社アスク
株式会社アステア
Amphenol Communications Solutions
イグス株式会社
YIZUMI RUBBER MACHINERY Co., Ltd.
伊藤金属工業株式会社
イリソ電子工業株式会社
株式会社イルミネーション
ウイツエンマンジャパン株式会社
株式会社生方製作所
浦谷商事株式会社
栄光技研株式会社
ATG Hand Care (Pvt) Ltd
Eureka Robotics
SJM CO.,LTD.
MD ELECTRONICS Japan 合同会社
オーウエル株式会社
大塚精工株式会社
オートリンクジャパン株式会社
株式会社岡崎製作所
岡谷銅機株式会社
小川工業株式会社

株式会社オブティカルソリューションズ
Caillau
河西工業株式会社
川崎工業株式会社
キーパー株式会社
協和工業株式会社
倉敷化工株式会社
株式会社クリモト
ケル株式会社
株式会社コイワイ
- 株式会社青木製作所
Coroplast Tape Technology (Kunshan) Co., Ltd.
SUSPA (Nanjing) Co., Ltd.
株式会社産栄工業
サンコール株式会社
三和電子サーキット株式会社
株式会社シーケービー
CWB エレクトロニクスジャパン株式会社
株式会社ジークト
ジェンサームジャパン株式会社
しげる工業株式会社
- 株式会社 IBUKI
シチズンファインデバイス株式会社
シュンク・ソノシステムズ
新電元工業株式会社
株式会社スター・エレクトロニクス
スターライト工業株式会社
●株式会社ストラタス・ジャパン
住友電気工業株式会社
静甲株式会社
ソウルセミコンダクター株式会社
苏州凯尔博科技股份有限公司
第一実業株式会社
大同メタル工業株式会社
ダイロン株式会社
大豊工業株式会社
株式会社ダイヤモンド
株式会社太洋工作所
太陽誘電株式会社
株式会社タチエス
TouchNetix / 株式会社レスター
- TouchNetix AS
Datwyler Holding Inc
中央発條株式会社
中航光電科技股份有限公司

超越電子株式会社
TE Connectivity Japan 合同会社
TPR 株式会社
株式会社デンソー
東海興業株式会社
- アド株式会社
東京コスモス電機株式会社
東プレ株式会社
所沢軽合金株式会社
株式会社戸田レーシング
株式会社トピア
- 住友重機械工業株式会社
豊田合成株式会社
トヨタ紡織株式会社
トライス株式会社
株式会社内藤製作所
株式会社長倉製作所
中西金属工業株式会社
中村科学工業株式会社
ニチコン株式会社
株式会社ニックス
株式会社日進 PREVO
日東精工株式会社
日本ドナルドソン株式会社
日本発条株式会社
日本キヤノン株式会社
日本ゴア合同会社
日本端子株式会社
寧波海威汽車零件股份有限公司
ネクサス株式会社
野田プラスチック精工株式会社
株式会社ハンパモールド
HUTCHINSON JAPAN 株式会社
ヒロセ電機株式会社
株式会社ファインシンター
フォスジャパン株式会社
不二電子工業株式会社
フタバ産業株式会社
●ブラザー販売株式会社
古河電気工業株式会社
兵神装備株式会社
PEM Japan K.K.
BOURNS
BOCAR
本多通信工業株式会社

マーティンレア オートモーティブ ジャパン株式会社
 マイクロファスナー株式会社
 株式会社三星製作所
 - 龍神村森林組合
 - 株式会社ヤマト建設
 ミネベアミツミ株式会社
 ムネカタ株式会社
 株式会社村田製作所
 株式会社メタルアート
 柳河精機株式会社
 株式会社山田製作所
 ユニオン合成株式会社
 株式会社ユニバンス
 株式会社ヨコオ
 吉川工業ファインテック株式会社
 リーナー
 リズム株式会社
 リナマージャパン株式会社
 株式会社 Resilire
 レラッツ・ジャパン株式会社

材料

アイカ工業株式会社
 アキレス株式会社
 ●旭化成株式会社
 アルケマ株式会社
 株式会社ウェーブブロック・アドバンス・テクノロジー
 ACE Chemical 株式会社
 SWCC 株式会社
 カタニ産業株式会社
 株式会社クラレ
 グンゼ株式会社
 株式会社神戸製鋼所
 コベストロジャパン株式会社
 ZACROS 株式会社
 三洲電線株式会社
 芝浦機械株式会社
 深セン市駿鼎達新材料股份有限公司
 住友化学株式会社
 積水化学工業株式会社
 高松帝酸株式会社
 タツタ電線株式会社
 株式会社 DJK
 TSK 株式会社
 デュボンジャパン株式会社
 デンカ株式会社
 東洋ドライループ株式会社
 東レ株式会社
 株式会社巴川コーポレーション
 日本アイ・ティ・エフ株式会社
 日本ゼオン株式会社
 BASF グループ
 株式会社 PMAT
 富士高分子工業（FUJIPOLY）株式会社
 Fujian Cyclone Technology Co., Ltd.
 フドー株式会社
 ヘンケルジャパン株式会社
 松尾産業株式会社
 松本加工株式会社
 三井化学株式会社
 三井金属鉱業株式会社
 三菱ケミカル株式会社

株式会社ミライ化成
 明和産業株式会社
 株式会社 UACJ

テストイング

株式会社アイ・アール・システム
 ITECH ELECTRONICS
 アイテックジャパン株式会社
 アイテック阪急阪神株式会社
 Axiometrix Solutions Ltd.
 - 丸文株式会社
 - 株式会社東陽テクニカ
 - コーンズテクノロジー株式会社
 - GRAS Sound & Vibration
 - imc Test & Measurement GmbH
 - Audio Precision, Inc.
 アストロデザイン株式会社
 ATESTEO ジャパン株式会社
 株式会社アネブル
 株式会社アプトボッド
 イメージ・システムズ・ジャパン株式会社
 WIZAPPLY 株式会社
 株式会社上島製作所
 株式会社エー・アンド・デイ
 - 株式会社 ベスト測器
 株式会社エーディーエステック
 株式会社エビデント
 株式会社エビデント MIS 事業部
 エフティテクノ株式会社
 株式会社オートテックジャパン
 株式会社オクテック
 株式会社小野測器
 株式会社オブソック
 カールツァイス株式会社
 ●ガイロジック株式会社
 一般財団法人化学物質評価研究機構
 株式会社 GAFS
 - WINDHILL Technologies Co., Ltd.
 - IPETRONIK GmbH & Co. KG
 - 株式会社 MCOR
 キーコム株式会社
 菊水電子工業株式会社
 株式会社キトー
 QMAIL
 株式会社共和電業
 クロマジャパン株式会社
 株式会社鷺宮製作所
 JFE テクノリサーチ株式会社
 株式会社シェルパ
 株式会社システムプラス
 株式会社島津製作所
 - 株式会社島津テクノリサーチ
 株式会社高砂製作所
 中外テクノス株式会社
 鶴賀電機株式会社
 株式会社ディテクト
 テクノス株式会社
 ●テクマトリックス株式会社
 テスコ株式会社
 株式会社テック技販
 デュージャパン株式会社
 ●テレデザイン・レクロイ

株式会社東京測器研究所
 東芝ユニファイドテクノロジーズ株式会社
 株式会社東陽テクニカ
 トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
 ●内藤電誠工業株式会社
 株式会社ナックイメージテクノロジー
 南通常測機電設備有限公司
 株式会社 NIPPO
 日本ヴィジョン・エンジニアリング株式会社
 日本キスラー合同会社
 一般財団法人日本自動車研究所
 一般財団法人日本品質保証機構
 - 株式会社ディーエスビーリサーチ
 株式会社ノビテック
 日置電機株式会社
 株式会社ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン
 株式会社フィジックステクノロジー
 - TechnoTeam Bildverarbeitung GmbH
 VBOX JAPAN 株式会社
 株式会社フォトロン
 株式会社フクダ
 株式会社富士テクニカルリサーチ
 ベクター・ジャパン株式会社
 ヘッドアコースティクスジャパン株式会社
 ヘッドスプリング株式会社
 株式会社堀場製作所
 ホルトブラン合同会社
 ●株式会社マツボー
 丸文株式会社
 丸紅 I-DIGIO グループ 丸紅情報システムズ株式会社
 ムラテックメカトロニクス株式会社
 明治電機工業株式会社
 - 横河計測株式会社
 - 株式会社アントンパール・ジャパン
 - 株式会社ケン・オートメーション
 - コメットテクノロジーズ・ジャパン株式会社
 - 株式会社 comqda
 - オリックス・レンテック株式会社
 - TANIDA 株式会社
 - 株式会社 FAI
 - アイクリスタル株式会社
 - 東洋システム株式会社
 - 株式会社東邦ヤシカ
 - バナソニック株式会社
 株式会社明電舎
 株式会社 UL Japan
 ユニバルス株式会社
 株式会社リガク
 リゴルジャパン株式会社
 株式会社レーザー計測

CAE・ソフトウェア

株式会社 IDAJ
 IPG Automotive 株式会社
 株式会社アシストエンジニア
 アンシス・ジャパン株式会社
 インテグラル・テクノロジー株式会社
 株式会社エイソス
 SMT ジャパン
 SCSK 株式会社
 株式会社 NTT データ オートモビリティジェンズ研究所
 株式会社 M2X

株式会社オートバックスデジタルイニシアチブ
QNX
公益財団法人計算科学振興財団
株式会社構造計画研究所
サイバネットシステム株式会社
さくらインターネット株式会社
サティヤムベンチャージャパン株式会社
株式会社 CRI・ミドルウェア
CIEL-S Co., Ltd.
SmartUQ LLC
株式会社ダッド
株式会社 DTS インサイト
DeepL ジャパン合同会社
デジタルデザインスタジオ株式会社
デジタルプロセス株式会社
デル・テクノロジー株式会社
株式会社トヨタシステムズ
tracetronic 株式会社
ニュートンワークス株式会社
パースルクロステクノロジー株式会社
- パースル AVC テクノロジー株式会社
株式会社バーナードソフト
株式会社日立産業制御ソリューションズ
ビットワーク株式会社
株式会社フォーラムエイト
プロメテック・ソフトウェア株式会社
株式会社 BETA CAE Systems Japan
●PolyWorks Japan 株式会社
ポリマライズ合同会社
ラティス・テクノロジー株式会社
株式会社 RICOS
レノボ・ジャパン合同会社
- オートデスク株式会社

カーエレクトロニクス

ASTI 株式会社
株式会社アドバンスド・データ・コントロールズ
アレグロマイクロシステムズジャパン合同会社
株式会社イオンテクノセンター
NC& / KWD
株式会社オキナヤ
株式会社小田原エンジニアリング
キヤノン IT ソリューションズ株式会社
金禄電子科技株式会社
株式会社三弘
サン電子工業株式会社
GIS
Shenzhen K&D Technology Co., Ltd.
スミダコーポレーション株式会社
SOLIZE グループ
- SOLIZE PARTNERS 株式会社
- SOLIZE Ureka Technology 株式会社
- STELAQ 株式会社
株式会社テクノアクセルネットワークス
●東芝デバイス&ストレージ株式会社
株式会社 TOP
NIRA Dynamics
日清紡マイクロデバイス株式会社
ノウルズ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社
BizLink Technology Inc.
株式会社日立ハイテク
株式会社フジクラプリントサーキット

Beijing Semidrive Technology Corporation
Myway プラス株式会社
Microchip Technology Japan K.K.
マウザー・エレクトロニクス
- Vicor 株式会社
株式会社マックスシステムズ
- 岩崎通信機株式会社
- 株式会社イー・アイ・ソル
- SMFL レンタル株式会社
- 楠本化成株式会社 エタック事業部
- 株式会社スカイテクノロジー
- 積水化学工業株式会社
- 大和製罐株式会社
- 株式会社DT Sインサイト
- 株式会社テクシオ・テクノロジー
- テレダイン・レクロイ
- 日本ナショナルインスツルメンツ株式会社
- 日本ノーベル株式会社
- 株式会社松浦電弘社
- 由利電子部品株式会社
- ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社
- AVSimulation
武蔵エンジニアリング株式会社
株式会社モバイルテクノ
ユカイ工学株式会社

R&D・出版・団体

アーカイブティップス株式会社
IDTechEx
エイム株式会社
A2Mac1 JAPAN 株式会社
S&P Global Mobility
一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター
韓国貿易センター名古屋
- ACHROMAT CORP.
- AMOGREENTECH CO.,LTD.
- A-PRO CO.LTD.
- AUTOCRYPT CO.,LTD.
- AUTOL CO., LTD.
- CAST MAN CO.,LTD.
- COSTEL CO.,LTD.
- DAEDONG GEAR CO.,LTD.
- DAOU PRECISION IND. CO.
- DEEP-IN-SIGHT CO.,LTD.
- DELTAX CO.,LTD.
- DGENX CO.,LTD.
- DL MOTORS CO.,LTD.
- DouWiseChem
- DRIVETECH CO.,LTD.
- DYC CO.,LTD.
- FUTRONIC Co.,Ltd
- GEOSAN JAPAN CO.,LTD.
- GSI CO.,LTD.
- G-VES CO.,LTD.
- HEAT-SOL CORP.
- HS CORPORATION CO.,LTD.
- HYOSEONG ELECTRIC CO.,LTD.
- INFAC CORPORATION
- INZI CONTROLS CO.,LTD.
- JAESUNG TECH CO.,LTD.
- KSL KOREA Corporation
- LARGE CO.,LTD.

- LS AUTOMOTIVE TECHNOLOGY
- MCNEX CO.,LTD.
- MOTIVELINK CO.,LTD.
- MPS KOREA CO.,LTD.
- MYUNG-JIN PRECISION CO.,LTD.
- RJC Holdings
- SAMAS ELECTRONICS CO., LTD
- SAMBO MOTORS CO.,LTD
- SAMHYUN CO.,LTD
- SAMYOUNG MT CO.,LTD.
- SENSORTEC CO., LTD
- SOLUTIONX. CO. LTD
- SOS LAB Co., Ltd.
- SUNGHO ELECTRONICS CORP.
- SUNGSU MECHATRONICS CO.,LTD.
- Taelim Industrial Co.,LTD.
- TSR Co.,Ltd.
- VAULT CREATION CO.,LTD.
- VUERON TECHNOLOGY CO.,LTD.
- VWAY CO.,LTD.
- YOUNGSHIN PRECISION CO.,LTD.

岐阜県

- 株式会社片山製作所
- 株式会社間宮金型製作所
- 有限会社シバ金型
- アイテック株式会社
- 株式会社横山製作所
- 八州製作株式会社
- 株式会社加藤製作所
●QUEST GLOBAL JAPAN Corp.
紅品科技東京株式会社
一般社団法人国際物流総合研究所
●ジェイトー・ジャパンリミテッド
スピーダ
Tebiki 株式会社
日本電気計器検定所
株式会社ベネッセコーポレーション
三咲デザイン合同会社
モーションリブ株式会社
YOLE 株式会社

スタートアップ・アカデミア

iFLYTEK Automotive Japan
燈株式会社
アッペンジャパン株式会社
株式会社エム二
株式会社気密プロジェクト
株式会社コピー
Compredict
株式会社 SandBox
JETB Japan
Japan Novosense Microelectronics 株式会社
株式会社 Things
スギノエイチ株式会社
株式会社 SUPWAT
国立大学法人 名古屋工業大学
Patsnap 合同会社
株式会社フォトニック・エッジ
ブレイドテクノロジー株式会社
LEAN PATH 株式会社
RENATA MECHATRONICS PRIVATE LIMITED

次回開催のご案内

〈主催〉公益社団法人自動車技術会



人とくるまのテクノロジー展

Automotive Engineering Exposition

YOKOHAMA パシフィコ横浜

2026 5/27^{WED} 28^{THU} 29^{FRI}

ONLINE STAGE 1 2026.5/19^{TUE} ~ 6/9^{TUE}

NAGOYA Aichi Sky Expo

2026 6/17^{WED} 18^{THU} 19^{FRI}

ONLINE STAGE 2 2026.6/10^{WED} ~ 7/1^{WED}

※ ONLINE STAGE 1, 2の開催日は変更となる場合がございます。

人とくるまのテクノロジー展 公式サイト▷

出展の申込開始は2025年10月下旬を予定しております。
詳細は、後日公式サイトにてお知らせいたします。



| お問い合わせ先 |

展示会運営事務局 株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハビル

☎ 03-5542-0811

✉ exhib-expo@taiseisha.co.jp



人とくるまのテクノロジー展 2025 ONLINE

Automotive Engineering Exposition 2025 ONLINE